お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ	商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ
TEL 0120－3121－68 **FAX 0120－3121－87**	**TEL 0120－3121－11** **FAX 0120－3121－34**
（受付時間）9：00～19：00（365日） 携帯電話、PHSからもご利用できます。	（受付時間）9：00～17：30（月～土）・9：00～17：00（日・祝日） 年末年始は休ませていただきます。 携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	型式	
購入店名	電話（　　）		

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話（03）3502-2111

R-SBS6200 Ⓕ

R-SBS6200

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

日立冷凍冷蔵庫

家庭用

型式 R-SBS6200

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この冷凍冷蔵庫は**家庭用**です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイドとともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→P.6～7をお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入後、初めてお使いになるときは、冷えるまでに時間がかかります。

庫内が冷えるまでに、約4時間から24時間以上かかることがあります。 →P.9

収納できる食品の高さを守り、食品はすき間をあけて収納してください。

食品を無理に詰めると、食品や袋がはさまり、半ドアになり、冷えが悪くなったり、氷ができなくなる原因になります。

保証書別添付

日本国内家庭用
Use only in Japan

はじめに（特長）

アイス＆ウォーターディスペンサー付き、サイドバイサイド冷凍冷蔵庫の特長に関する説明です。よくお読みになり、お使いください。

サイドバイサイドスタイル

●冷凍室も冷蔵室も野菜室も、見渡しやすく、出し入れしやすいスタイルです。
冷蔵庫のまんなかの収納部によく利用する食品を収納すると、かがまないで食品の出し入れができる、新しいスタイルの冷蔵庫です。
●ワイド大容量615Lで、余裕のある、ゆとりの収納ができます。

223Lの大容量冷凍室

●223Lの大容量冷凍室なので余裕の収納ができます。
●3段のケース、強化ガラス棚、ポケットがあるので、整理して収納ができます。

アイス＆ウォーターディスペンサー

●ワンタッチでキューブ氷、クラッシュ氷、冷水が取り出せます。
4Lの大容量給水タンクなので、たっぷりと氷や冷水をご使用になれます。

➔P.17~P.22

ご購入後、初めてお使いになるときは、最初の氷ができるまでに**24時間以上**かかることがあります。

●キューブ氷
大きい氷が欲しいとき
自動製氷機でつくった氷をそのまま取り出せます。

●クラッシュ氷
砕いた氷が欲しいとき
氷を砕いて取り出せます。

●冷水
冷たい水が欲しいとき
冷蔵庫で冷やした冷たい水を出せます。

ナノテクミスト野菜室

●3段のケースになっていますので野菜を分類して収納できます。
●モイスチャーカセットが、ドア開閉時の庫外の空気や野菜から放出される水分を吸収し、庫内が低湿になると、ナノサイズのミストとして庫内に放出することで、野菜室の湿度を最適に保ちます。

ナノチタン/カーボン除菌・脱臭フィルター

庫内のさまざまなニオイも抑制します。

●試験機関：財団法人 日本食品分析センター
●試験方法：フィルム密着法（JIS Z 2801）
●処理部品名：フィルター
●除菌の方法：酸化触媒をフィルターに塗布
●対象：フィルターに捕集した細菌
●試験の結果：24時間後に99%の除菌効果。
フィルター単体での性能です。
庫内全体や食品に効果が及ぶものではありません。

もくじ

ご使用の前に

●各室のなまえ・収納する場所…… 4,5
●安全上のご注意…… 6,7
●ご使用の前に
・設置場所…… 8
・周囲のスペース…… 8
・アース（接地）をする…… 8
・ドアの平行調整…… 9
・地震への備えは大丈夫ですか？…… 9
・使いはじめの手順・ご注意など…… 9

使いかた

●操作のしかた
・操作パネル…… 10
・チャイルドロック・おさえめ運転・エコアラーム…… 10,11
●冷凍室
・冷凍室温度調節…… 12
・強化ガラス棚…… 12
・3段フリーザーケース…… 12
・急速冷凍（デリシャス急冷凍）/低温冷凍…… 13
●冷蔵室
・急冷蔵（急いで冷やすとき）…… 14
・冷蔵室温度調節…… 15
・強化ガラス棚…… 15
・うるおいチルドルーム…… 15
・卵ポケット…… 15
・カバー付きポケット…… 15
●野菜室
・3段野菜ケース…… 16
・湿度切り替えツマミ…… 16
・モイスチャーカセット…… 16
●アイス＆ウォーターディスペンサー
・各部のなまえ…… 17
・アイス＆ウォーターディスペンサーのしくみ…… 18
・お使いになる前の準備（給水のしかた）…… 19
・給水ランプ…… 19
・お使いになる前の準備（氷をつくる/停止する）…… 20
・使いかた（アイスディスペンサー）…… 21
・使いかた（ウォーターディスペンサー）…… 22

お手入れ

●お手入れ（庫内・庫外）
・汚れに気づいたら…… 23
・電源プラグ…… 23
・操作パネル…… 23
・ドア表面…… 23
・ドアパッキング・冷蔵庫の上…… 23
・汁受け部…… 23
・冷蔵庫背面・床…… 23
●お手入れ（部品のはずしかた）…… 24,25
●お手入れ（給水タンク・浄水フィルター・水受け皿・アイスバンク）
・給水タンク…… 26
・浄水フィルター…… 26
・水受け皿…… 26
・アイスバンク…… 27

お困りのとき・アフターサービス

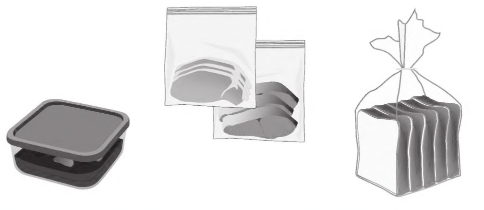
●お困りのときは
・お使いはじめによくあるお問い合わせ…… 28
・アイスディスペンサー（キューブ氷・クラッシュ氷）がうまくいかない…… 28,29
・ウォーターディスペンサー（冷水）がうまくいかない…… 29
・冷えない…… 30
・霜や露がつく…… 30
・冷え過ぎる…… 30
・においが気になる…… 30
・音が気になる…… 31
・冷蔵庫が熱くなる…… 31
・ドアの段差や傾きが気になる…… 31
・その他…… 31
●こんなときには…… 32
●別売部品と交換のしかた…… 33
●仕様/消費電力量について…… 34
●冷凍室の性能…… 34
●保証とアフターサービス…… 35
●お客様ご相談窓口…… 36

各室のなまえ・収納する場所

■操作パネル

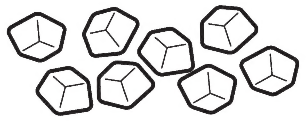
冷凍室棚

冷凍食品・乾物



アイスバンク

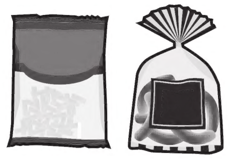
自動製氷機でつくった氷を保存



フリーザーポケット下段

小さい冷凍食品など

※ドアポケットは温度が高めになりますので、長期保存には適しません。



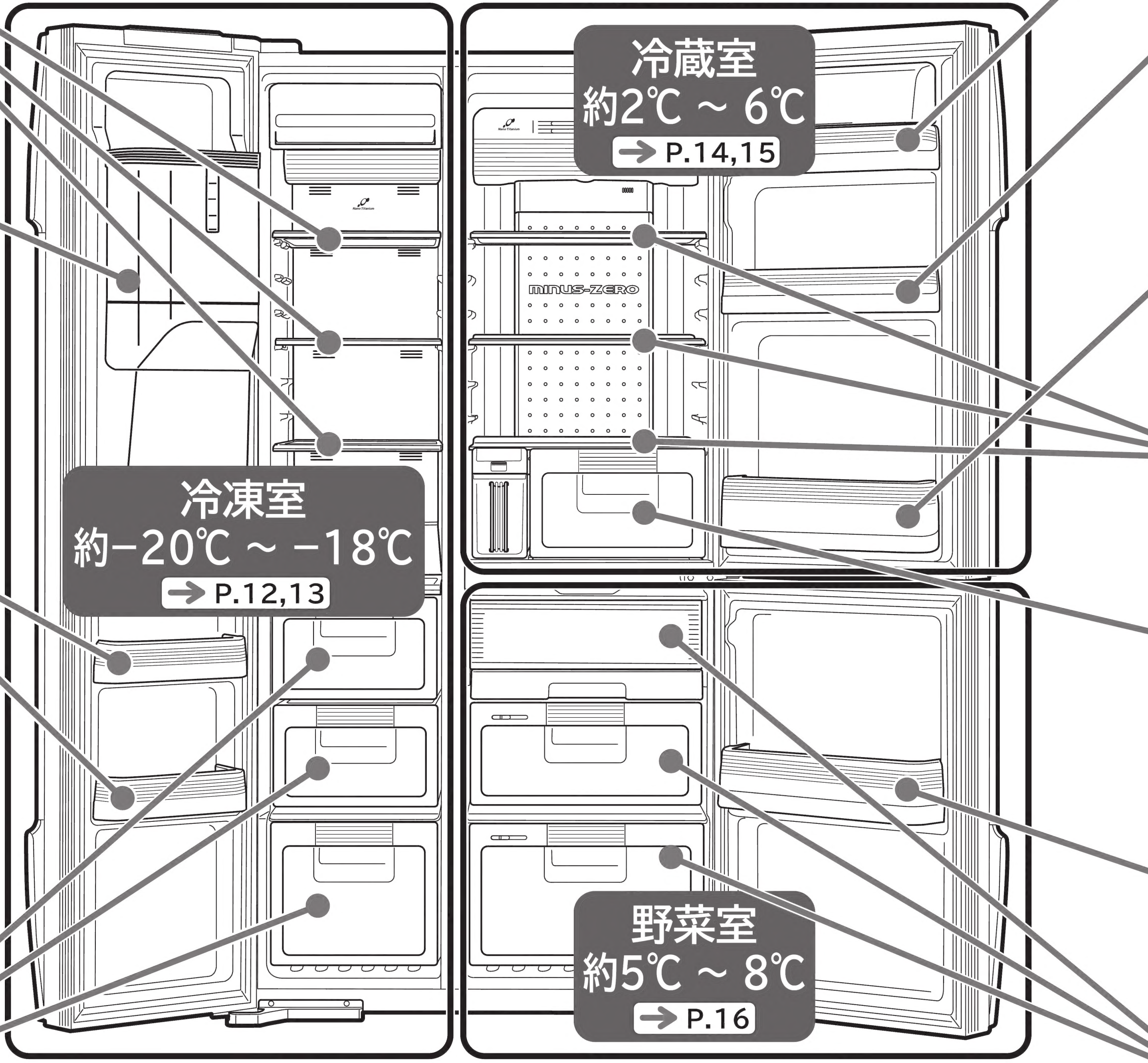
※冷凍性能はツースター（−12℃以下）です。

3段フリーザーケース

肉・魚介類などの長期保存やアイスクリーム・冷凍食品など

※下段の冷凍性能はツースター（−12℃以下）です。

※ドアポケットは少し温度が高めになります。



※温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め温度が安定したときの目安です。使用状態により多少変動します。

カバー付きポケット

調味料、小びんなど

卵ポケット

卵は14個入ります

ボトルポケット

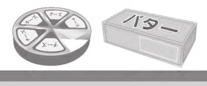
牛乳、お茶、ジュースなどの飲み物・ケチャップ、ドレッシングなどの調味料

冷蔵室棚

サラダ、調理済の食品、デザートなど

うるおいチルドルーム 約−1℃～3℃

肉・魚介類などの生鮮食品
チーズ・バターなどの乳製品



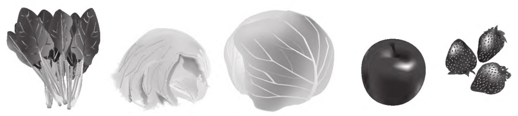
ボトルポケット

お茶・ジュースなど

※冷蔵室のボトルポケットより少し温度が高めです。

3段野菜ケース

野菜・果物



安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⊘	してはいけない「禁止」内容のものです。
●	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

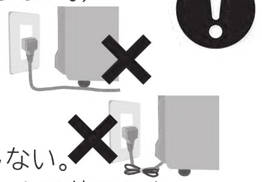
設置するとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

●水のかかるところには設置しない。(絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。)

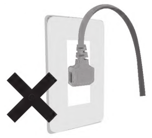
●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。
●地震に備えて転倒防止処置をする。➔P.9
●すき間をあけて設置する。

電源や電源プラグ・コードは 火災や感電、けがなどを防ぐために

●傷付けない。(傷んだときは使用しない。)
●冷蔵庫で壁などに押し付けない。
●束ねない。
●ぬれた手で抜き差ししない。
●コードを持って抜かない。
●タコ足配線、延長コードは使用しない。
●コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



●定格15A交流100Vのコンセントを単独で使う。
●定期的にプラグを乾いた布でふく。
●コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
●お手入れの際は抜く。➔P.23
●長期間使用しないときは抜く。

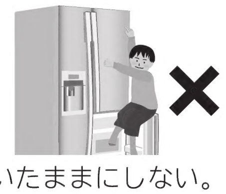


収納できないもの 厳密な温度管理が必要なものは保存できません

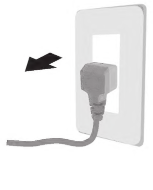
●薬品や学術試料を入れない。
●引火しやすいものを入れない。(引火爆発する危険があります。)

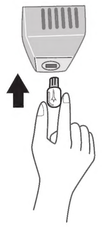
ふだん ご使用のとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

●本体や庫内に水をかけない。
●冷蔵庫の上にもの、特に水を入れた容器を置かない。
●可燃性スプレーを近くで使わない。
●自動製氷機の機械部には手を触れない。
●ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下がらない、乗らない。
●庫内では電気製品を使用しない。
●分解・修理・改造は絶対にしない。
●ガラス製のドアに衝撃を加えない。
●アイスバンクの中に手を入れない。
●アイスバンクをはずしたまま使用しない。
●氷/水出口に指を入れない。
●ディスペンサーの水受け皿にコップを置いたままにしない。



●本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。(冷媒がもれると発火・爆発の原因になります。)
●庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く。➔P.33
●庫内灯は指定のものを使いしっかり差し込む。





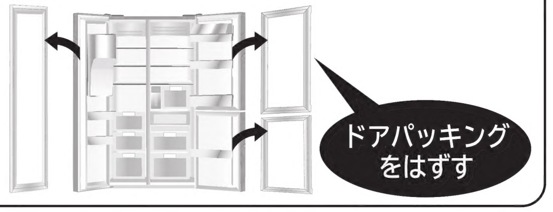
⚠警告

もしものとき 火災や感電、けがなどを防ぐために

●異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止する。
●可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫に触れず窓を開け換気する。
●冷却回路(側面や背面・天面)を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。

廃棄するとき

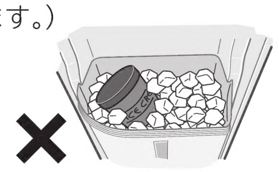
●リサイクルや保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングをはずす。



⚠注意

食品を収納するとき 病気やけがを防ぐために

●ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない。(無理に入れない。)
●食品は棚より前に出さない。
●におったり変色した食品は食べない。(腐敗により病気の原因になることがあります。)
●冷凍室にビン類を入れない。
●冷凍室の食品や容器(特に金属製)をぬれた手で触らない。
●アイスバンクに市販の氷や食品を入れない。
●給水タンクに水以外は入れない。

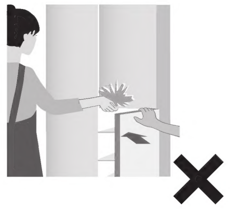


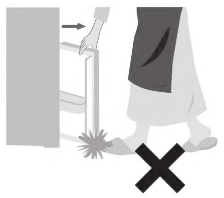
停電したとき

●復旧するまでの時間が長くなる場合は、アイスバンクの氷が溶けてしまいますので、必ずアイスバンクをはずして氷をすててください。氷/水出口から氷が溶けて水がこぼれる原因となります。➔P.27

ドアを開け閉めするとき けがを防ぐために

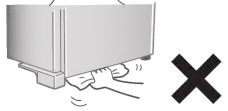
●冷蔵室ドアの上面・下面・側面を持って閉めない。
●他の人が触っているときは開けない。
●ドアに足を近づけすぎない。
●床に水がこぼれる場合があるので、ディスペンサーの水受け皿に水滴がある場合はふき取る。





お手入れのとき けがを防ぐために

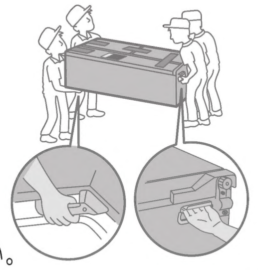
●冷蔵庫底面に手や足を入れない。
●自動製氷機の機械部に手を入れない。



移動・運搬のとき けがを防ぐために

●横積み輸送はしない。
●取っ手をクレーン等で吊らない。
●ドアの取っ手を運搬時に使用しない。

●食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる。
●ドアが開かないようテープで固定する。
●床材を傷つけたり、冷蔵庫内部に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
●運搬用取っ手を持って2〜4人以上で運ぶ。
●背面のストッパーを戻して、テープで固定してください。



ご使用の前に

1 設置場所

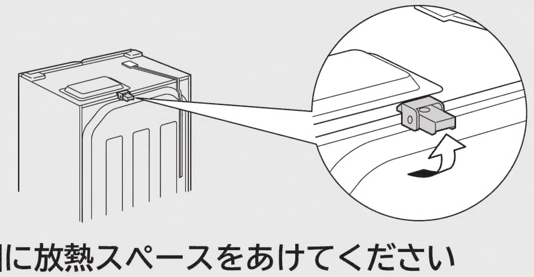
次のような場所に設置してください

●床が丈夫で、水平なところ
　じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールの床で変形、変色のおそれがある場合は板（1cm厚）を敷いてください。
●熱気・直射日光が当たらないところ。湿気が少なく、風通しの良いところ。
　冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。また、変色やさびをおさえます。
●周囲温度が0℃以下でご使用になると、給水経路内の水凍結防止のため自動製氷機とウォーターディスペンサーは自動的に停止し、プッシュレバーを押した時に「ディスペンサーランプ」（➔ P.17）が点滅してお知らせします。このような場所では、寒冷地用「凍結防止用別売部品」を取り付けると自動製氷機とウォーターディスペンサーを運転することができるようになります。
　（ただし、自動製氷機とウォーターディスペンサーの運転保証温度は、周囲温度が－5℃までとなります。）
　詳しくはお買い上げの販売店かお客様相談窓口にご相談ください。➔ P.33,36

2 周囲のスペース

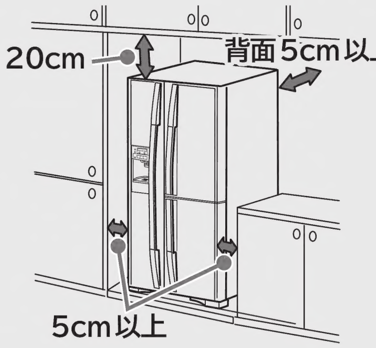
背面のストッパーを上げてください

●テープをはがして、ストッパーを上げてください。



周囲に放熱スペースをあけてください

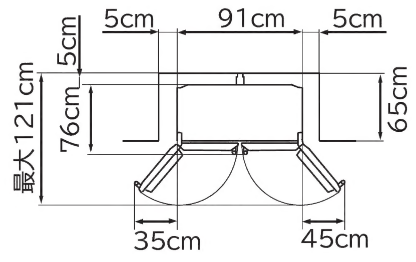
●効率良く冷やすために、周囲に十分な放熱スペースをあけてください。
●本体側面中央部は表示寸法より若干大きめになっています。
　左右のすき間は余裕を持って設置してください。



ドアを開いたとき家具などに当たるときには

●冷蔵庫の左右に壁や冷蔵庫より前へ出っ張る家具等がある場合には、左右のすき間をあけて下さい。

冷蔵庫側面と家具等の右側のすき間は45cm、左側のすき間は35cmあけることによって、家具等にあたらず十分にドアをあけられます。

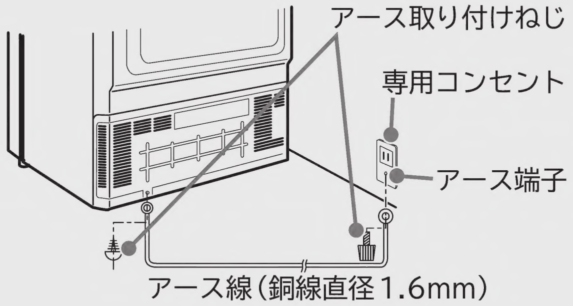


3 アース（接地）をする

万一の感電防止のためにアースをおすすめします。

●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース・漏電遮断器の取り付けを販売店にご相談ください。
●別売品：「アース線（2.5m）」
　（部品番号 NW-60R6 052）

アース線を接続してはならないところ
●水道管（感電の危険）
●ガス管（爆発の危険）
●電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）



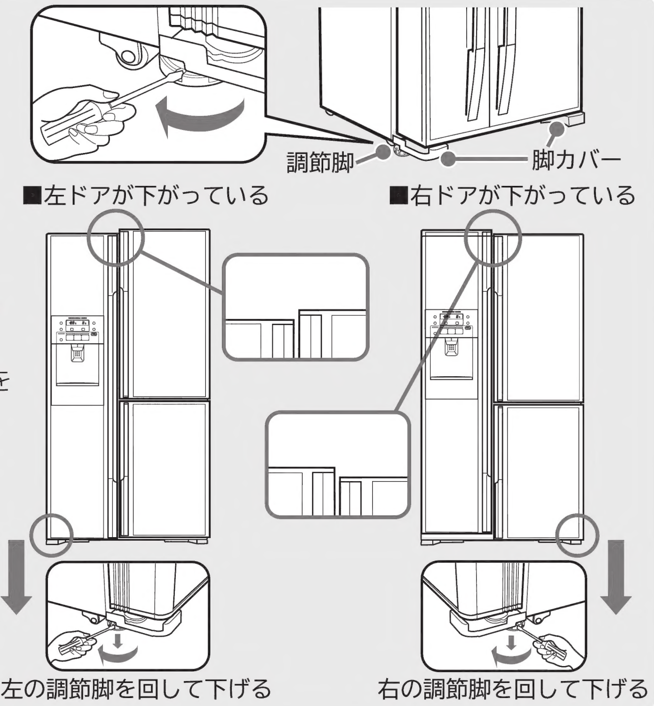
4 ドアの平行調整

ドアの平行調整をしてください

●設置場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり脚が沈んだりすることにより、冷蔵庫左右のドアに段差が生じる場合があります。
→機能上問題ありませんが、気になる場合は下記の手順で平行調整を行ってください。

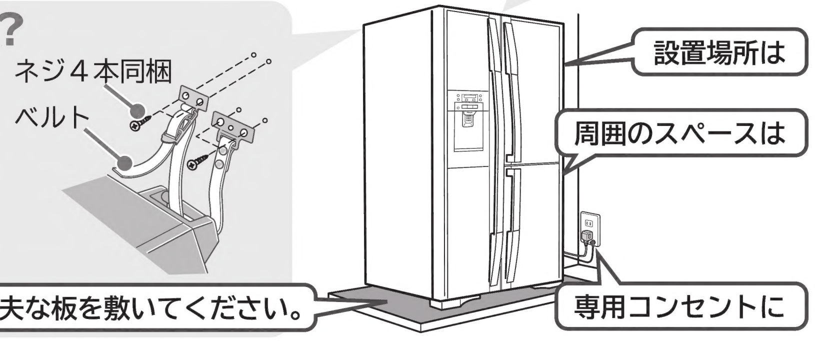
1 調節脚を矢印の方向に回して、脚を床面まで降ろし固定する。（左右２ヶ所）
調節脚が回しにくい場合はマイナスドライバー等を脚側面のスリットに差し込んで押し回す。

2 下がっている側の調節脚を、左右のドアが平行になるように回して調整する。
●調節脚を回す量は、ドア段差1mmにつき１回転を目安に。
●冷蔵庫本体が床になじみ、ドアが平行に直るまで数日（1～5日）かかる場合があります。



5 地震への備えは大丈夫ですか？

●「冷蔵庫転倒防止ベルト」を２個ご使用いただき、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。
別売品：「冷蔵庫転倒防止ベルト」（1本入り）
　（部品番号　R-826CV　300）
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。



6 使いはじめの手順・ご注意など

使いはじめの手順

1 庫内を清掃する
しめらせた柔らかい布で清掃する。

2 製氷皿と給水路のおそうじをする
はじめてアイス＆ウォーターディスペンサーをお使いのときは、最初のコップ１杯の氷あるいは水をすててください。➔ P.18

3 専用コンセントに接続する
設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で。（交流100V、定格15A以上）

4 庫内が十分冷えてから食品を入れる
冷蔵庫の周囲の温度や食品の収納状態によって、庫内が十分に冷えるまでに**約４時間から長いときには24時間以上**かかることがあります。

じょうずな食品の入れかた

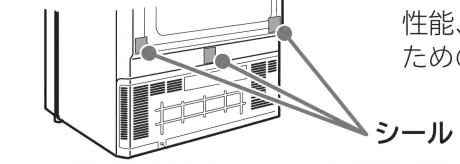
●食品はすき間をあけて収納してください。詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。
●温かい食品は冷ましてから入れてください。庫内の温度が上がり電気代のムダになります。
●冷気の吹き出し口をふさがないでください。冷気の流れが悪くなり、庫内が冷えにくくなります。
●乾燥しやすい食品やにおいの強い食品、使いかけのかんきつ類を収納する場合は、ラップや密閉容器を利用して収納してください。乾燥やにおい移りを防ぐことができます。特にかんきつ類は精油成分により、ケース等が変質しますので注意してください。

こんなときには

●使いはじめにプラスチックからにおいのする場合があります。念のため、においがこもらないように部屋の風通しを良くしてください。においは次第に消えます。

お願い

●背面のシールは、はがさないでください。

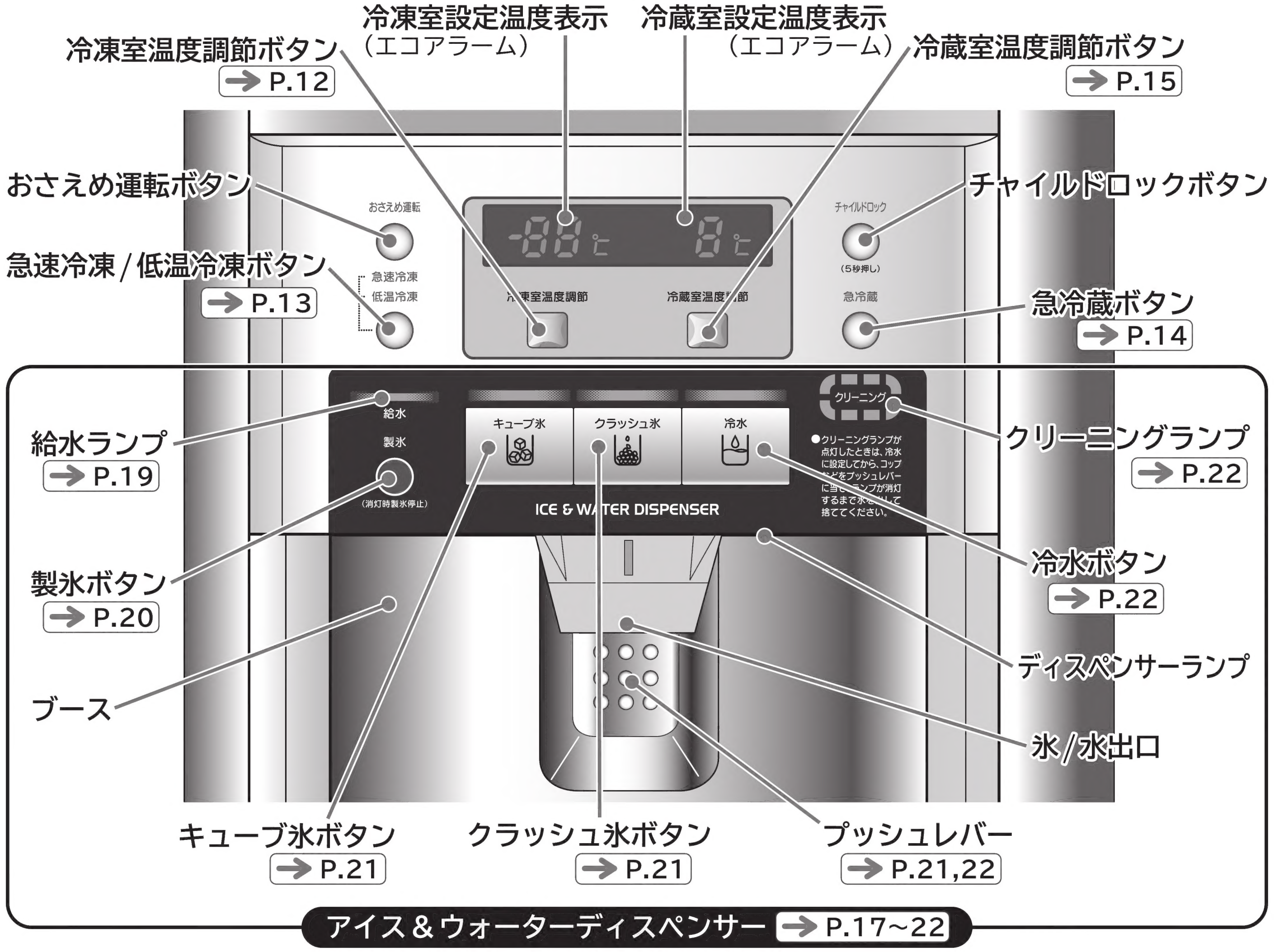


お知らせ

●硫化ガス噴出の温泉地区などに設置するときは、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外になります。

操作のしかた

操作パネル

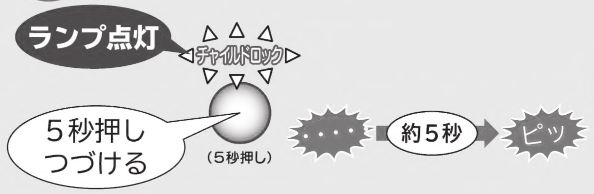


お知らせ
●省エネのため、ボタンを押してランプが点灯してから、約30秒後にランプが若干暗くなります。
●電源プラグを差し込んでから約5秒間は全ての表示が点灯します。
●電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰した後は、出荷時の設定に戻る場合があります。

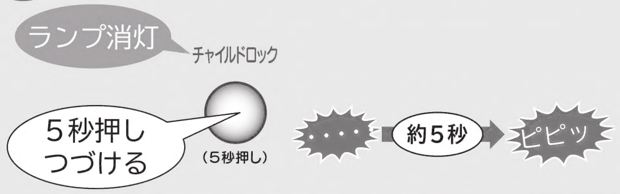
チャイルドロック

■操作パネルボタンの誤操作や、プッシュレバーの誤使用、小さなお子さまのいたずらを防止することができます。

1 チャイルドロックボタンを約５秒押す。(ロック)



2 ロックを解除するときは、もう一度ボタンを約５秒押す。(ロック解除)

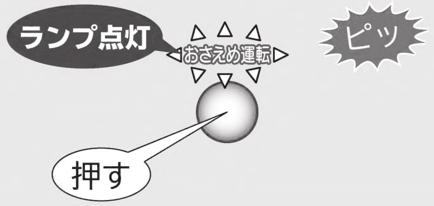


お知らせ
●チャイルドロックランプが点灯しているときは、その他のボタンを押しても動作しません。
●チャイルドロックランプが点灯しているときは、アイス＆ウォーターデイスペンサーも動作しません。

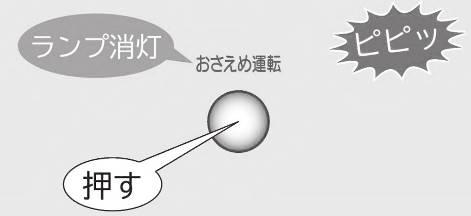
おさえめ運転

■庫内の食品収納量が少ないときや、ドア開閉のないお出かけ時などにご使用ください。
コンプレッサーが低速回転で運転するとともに、霜取り制御等を効率的に行い、省エネ運転を行います。

1 おさえめ運転ボタンを押す。(運転開始)



2 解除するときは、もう一度ボタンを押す。



お知らせ
●ドア開閉などにより庫内温度が上昇したときは、一時的に通常運転に切り替わります。
●おさえめ運転を長期間ご使用になると、乳脂肪分の高いアイスクリームなどは、柔らかくなることがあります。このときはおさえめ運転を解除してください。
●おさえめ運転中に低温冷凍に設定すると、おさえめ運転は解除されます。

エコアラーム

■ドアの開放状態が１分以上になると、下表のようにドアアラームが鳴り、デジタル表示が点灯し、音とデジタル表示でドアが開いていることをお知らせします。

●デジタル表示：操作パネルに、開放状態になっているドアを表示点灯します。

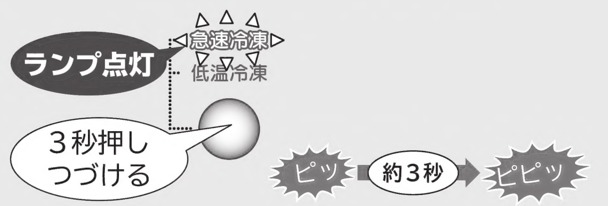
ドアの開放時間	アラーム音	デジタル表示（冷凍室・冷蔵室設定温度表示部）
１分後	ピッピッピッ	冷凍室 OPF（オー ピー エフ） 冷蔵室 OPA（オー ピー アール） 野菜室 OPU（オー ピー ブイ）
２分後	ピッピッピッピッピッ	
３分以降	連続で鳴り続けます。	

お知らせ
●チャイルドロックランプが点灯しているときも、ドアの開放状態が１分以上になると、ドアアラームが鳴り、デジタル表示が点灯します。

エコアラームと各ボタンの操作音を鳴らないようにすることができます

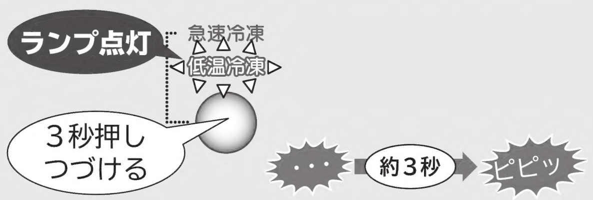
■アラームを鳴らないようにするには
（デジタル表示も点灯しません。）

急速冷凍／低温冷凍ボタンを“ピピッ”と鳴るまで“約３秒間”押しつづける。



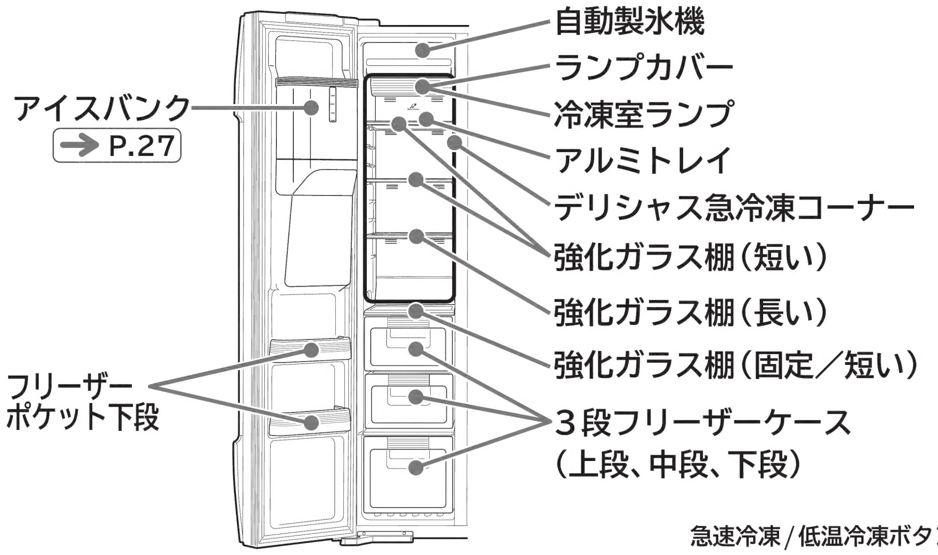
■再びアラームを鳴るようにするには
（デジタル表示も点灯します。）

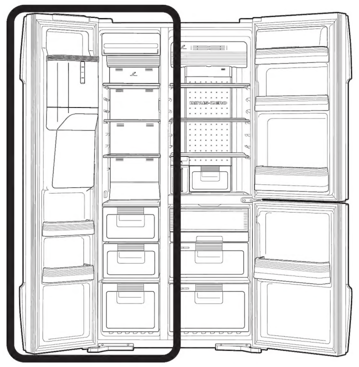
再びアラームと各ボタンの操作音を鳴るようにするときは、もう一度ボタンを押す。

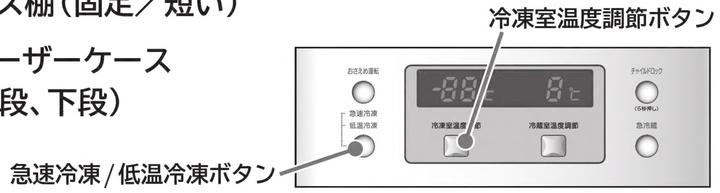


お知らせ
●エコアラームの入／切操作をすると、通常運転→急速冷凍→低温冷凍→急速冷凍・低温冷凍→通常運転と次のモードに変更されますので、注意してください。➔ P.13
●出荷時は、エコアラームが鳴る状態に設定されています。
●電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。

冷凍室

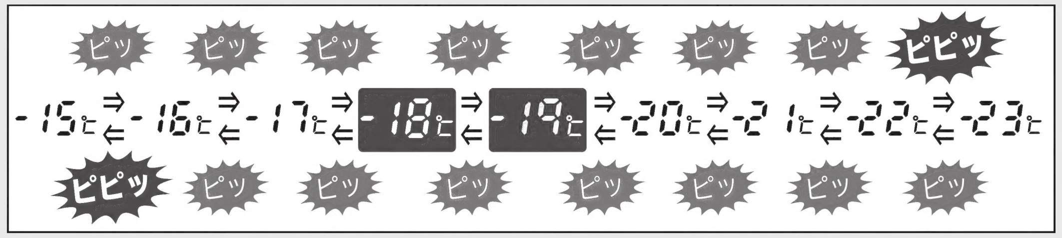






冷凍室温度調節

■冷凍室温度調節ボタンを押すと、設定温度は以下のように変化します。
冷凍室の温度は-15℃～-23℃まで設定可能ですが、ふだんは-18℃～-19℃で使用することをおすすめします。

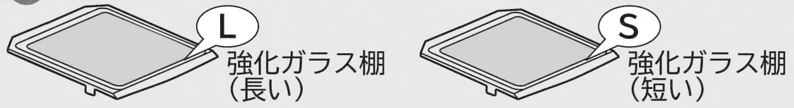


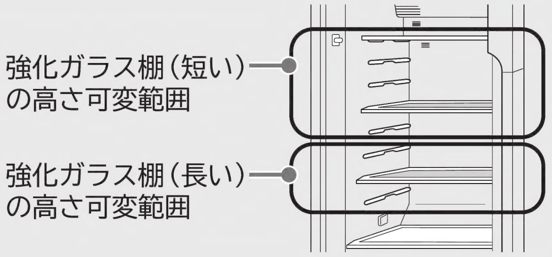
お知らせ
- ●アイスクリームの貯蔵に適した温度は-18℃以下です。-15℃では柔らかくなる場合があるため、アイスクリームを貯蔵する場合は-18℃以下に設定してください。
- ●冷凍室の出荷時の設定温度は、『-19℃』です。
- ●操作パネルに表示している温度は冷蔵庫内の実際の温度ではなく目標温度です。実際の内部の温度は食品の状態や使用状況により変わります。

強化ガラス棚

■食品の高さや使い方に合わせて調整できます。

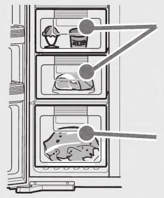
1. 収納されている食品を取り除く。
2. 棚の前を少し持ち上げ、手前に引き出してはずす。
3. お好みの高さに合わせ、棚を背面に当るまで押し込む。





3段フリーザーケース

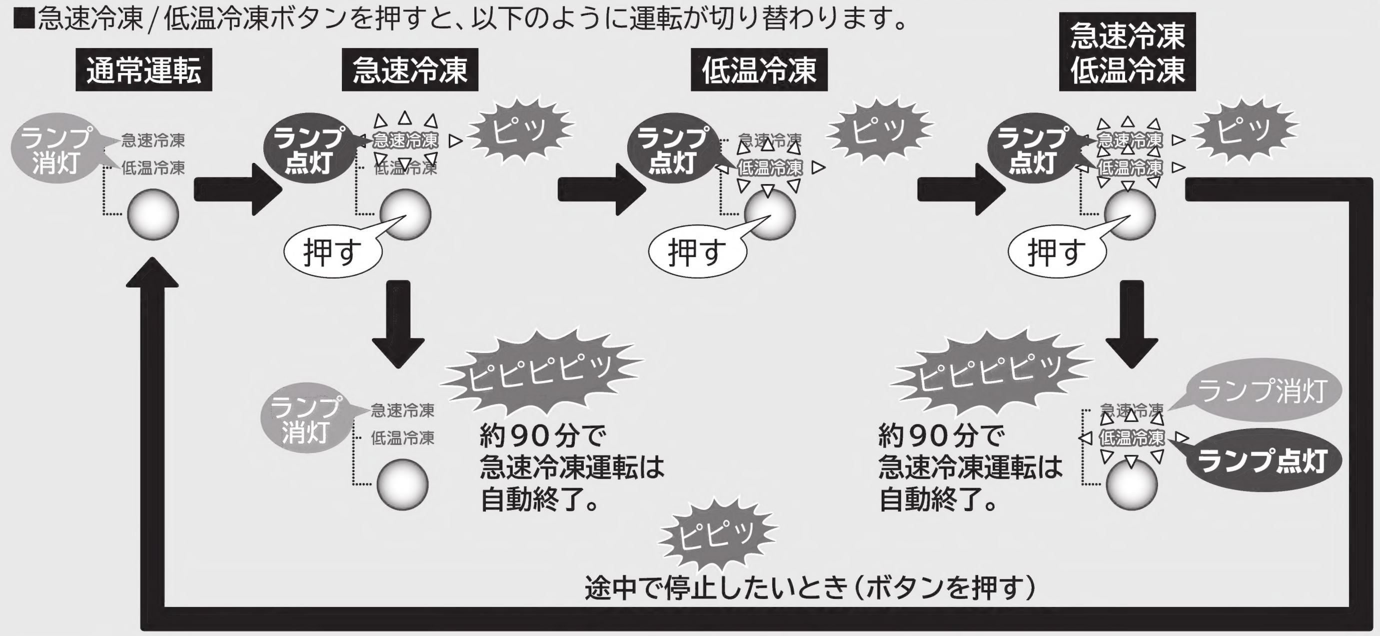
■冷凍食品の大きさ、用途により保存場所を使い分けて収納できます。



ご注意
- ●冷凍室ドアを閉めるときは、各ケースを押し込んだ状態でドアを閉めてください。ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ケースや食品を破損することがあります。

急速冷凍（デリシャス急冷凍）/ 低温冷凍

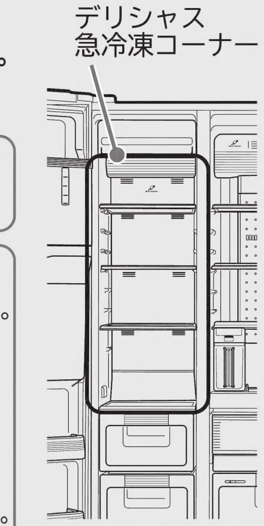
■急速冷凍 / 低温冷凍ボタンを押すと、以下のように運転が切り替わります。



急速冷凍（デリシャス急冷凍）

■ホームフリージングや急いで氷をつくりたいときにご使用ください。

1. デリシャス急冷凍コーナーのアルミトレイの上にラップをした食品を置き、急速冷凍に設定する。
2. 約90分後に自動終了します。



ご注意
- ●調理直後の熱い食品を入れると、やけどをしたり、棚やケースなどが熱変形する原因になりますので、50～60℃まで冷ましてから入れてください。

お知らせ
- ●アルミトレイは最上段棚に置くとより早く冷凍することができます。
- ●食品がアルミトレイにはりつくことを防ぐため、必ずラップをしてください。
- ●食品は薄く小分けにすると、中心まで早く凍るだけでなく、取り出しやすく便利です。
- ●急速冷凍運転中は冷凍室を優先して冷却するため、冷蔵室のドア開閉が多いと冷蔵室の温度が上がりやすくなります。
- ●急速冷凍運転終了後の60分間は再度急速冷凍ボタンを押してもランプは点灯しますが、運転はおこないません。60分経過後、運転を開始します。
- ●電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰した後は急速冷凍運転は解除されます。

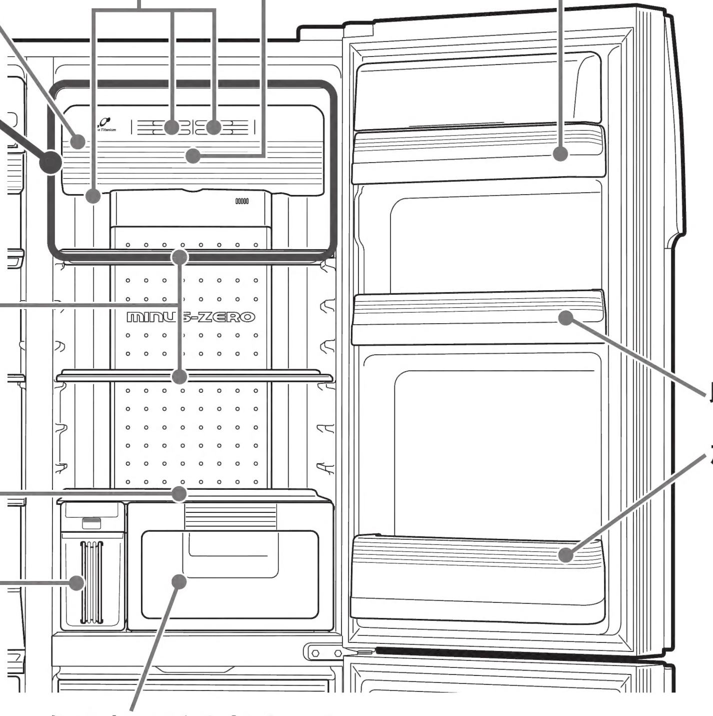
低温冷凍

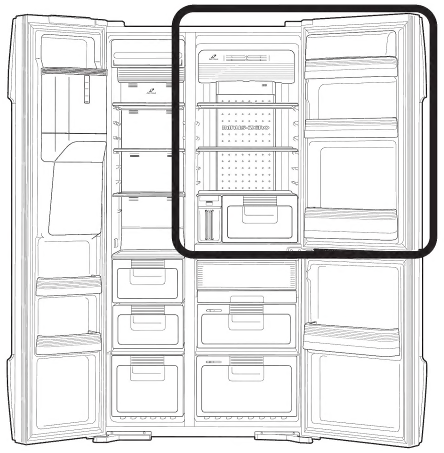
■冷凍室を、通常の運転より低い温度まで冷却しますので、ホームフリージングした食品や肉・魚介類などを低温でおいしく保存したいときにご使用ください。

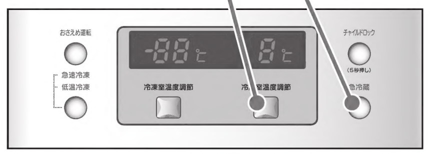
お知らせ
- ●低温冷凍運転中は通常よりも低い温度まで冷却しますので、通常の運転よりも多くの電気を消費します。ふだんは低温冷凍運転を解除し、通常運転で使用してください。
- ●低温冷凍運転を長時間ご使用になると、アイスクリーム等が固くなったり、保存しておいた食品の解凍時間が長くなったりします。
- ●低温冷凍運転中に「おさえめ運転」ボタンを押すと、低温冷凍運転は解除されます。
- ●外気温が低い（約5℃以下）ときや、高い（約35℃以上）ときは、低温冷凍の効果が弱まります。

ご注意
- ●肉や魚は必ずラップするか、袋に入れて保存してください。肉や魚の油成分でプラスチックが割れることがあります。
- ●食品を入れる際、ランプカバーに食品を強く突き当てないでください。ランプカバーが割れることがあります。

冷蔵室



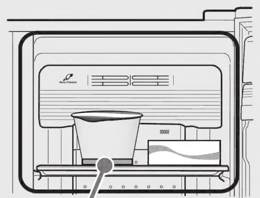




急冷蔵（急いで冷やすとき）

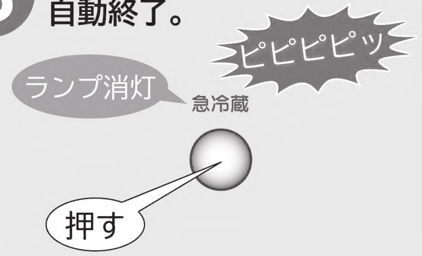
■冷蔵室の食品や飲み物などを急いで冷やしたいときにご使用ください。

1 急冷蔵コーナーに食品を置く。

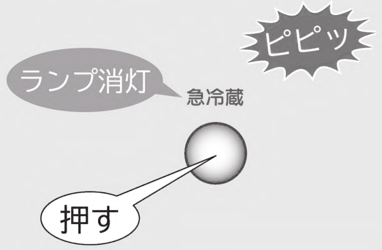


2 急冷蔵ボタンを押す。（運転開始）

3 約45分で「急冷蔵運転」を自動終了。



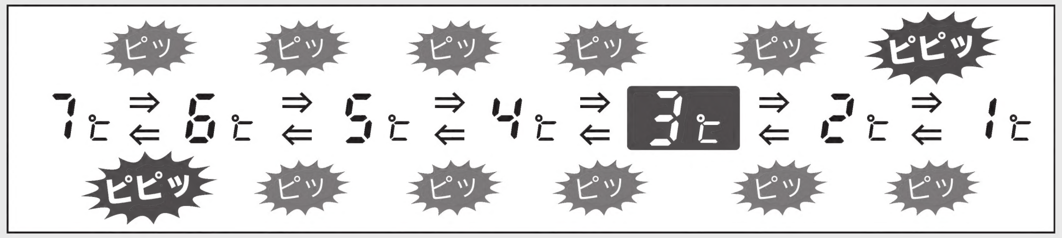
途中で解除するときは、もう一度ボタンを押す。



お知らせ
●電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰した後は急冷蔵運転は解除されます。
●水分の多い食品や飲料は奥の壁からはなして置くか、下の棚に移動してください。
凍結したり、破裂することがあります。

冷蔵室温度調節

■冷蔵室温度調節ボタンを押すと、設定温度は以下のように変化します。
冷蔵室の温度は1℃～7℃まで設定可能ですが、ふだんは3℃で使用することをおすすめします。



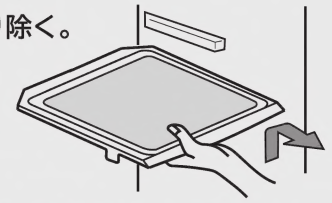
お知らせ
●冷蔵室の出荷時の設定温度は、『3℃』です。
●操作パネルに表示している温度は冷蔵庫内の実際の温度ではなく目標温度です。
実際の内部の温度は食品の内容や使用状況により変わります。

強化ガラス棚

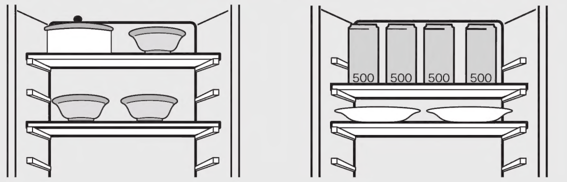
■食品の高さや使い方に合わせて調整できます。

1 収納されている食品を取り除く。

2 棚の前を少し持ち上げ、手前に引き出してはずす。

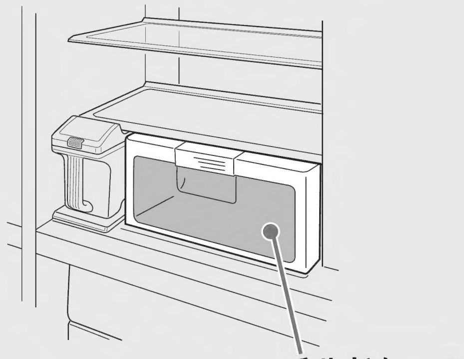


3 お好みの高さに合わせ、棚を背面に当るまで押し込む。



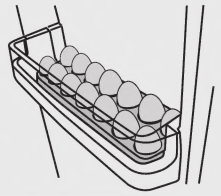
うるおいチルドルーム

■生鮮食品が凍る寸前の温度で、肉や魚介類の風味を長持ちさせることができます。

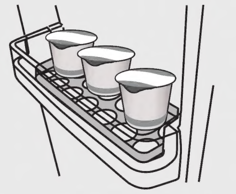


卵ポケット（14個入ります）

■通常は卵ポケットとして使います。

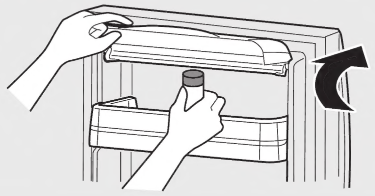


■裏返しにすると小物ポケットとして使えます。



カバー付きポケット

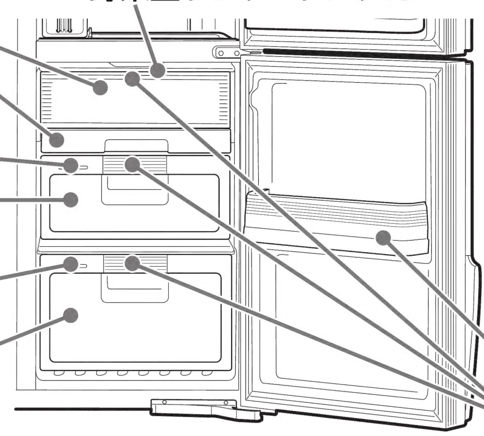
■調味料、小ビンなどの小物ポケットとして使えます。

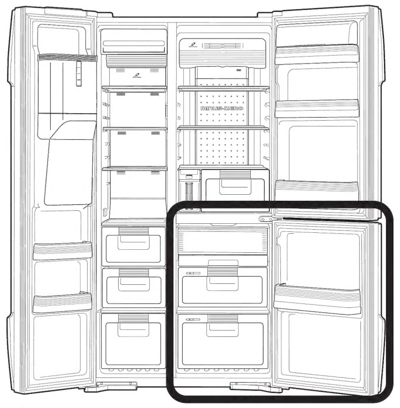


ご注意
●冷蔵室ドアを閉めるときは、チルドケース、給水タンクを押し込んだ状態でドアを閉めてください。
引き出した状態でドアを閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。
●水分の多い食品や缶飲料を冷気吹き出し口の手前には置かないでください。凍結したり破損することがあります。
また、水分の多い食品や缶飲料を冷蔵室の左側奥の壁に接触した状態で保存すると凍結することがあります。
●食品を入れる際、ランプカバーに食品を強く突き当てないでください。ランプカバーが割れることがあります。
●調理直後の熱い食品を入れると、やけどをしたり、棚やケースなどが熱変形する原因になりますので、50～60℃まで冷ましてから入れてください。

お願い
●夏場など周囲の湿度が高いときに、水分の多い食品をたくさん入れた状態でドアの開閉回数が多いと、冷蔵室の左側奥の壁や、強化ガラス棚下面、またはランプカバーに露がつくことがあります。露がついた場合は乾いた布でふき取ってください。

野菜室

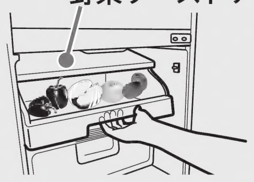




３段野菜ケース

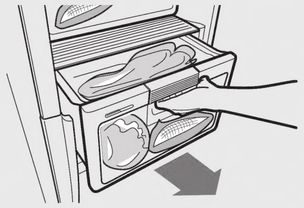
■３段野菜ケース（上段）

●使いかけの野菜や、トマト、レモンなどの小物野菜を収納。野菜ケースドアがついているため開閉に便利。



■３段野菜ケース（中段）（下段）

●キャベツ、レタスなどの大物、中物野菜を収納。



■こんなときには野菜にラップを

●長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるとき
●使いかけの野菜や果物を保存するとき
●野菜室内の結露が気になるとき
●野菜が少ないときや、包装された野菜が多いとき

お知らせ

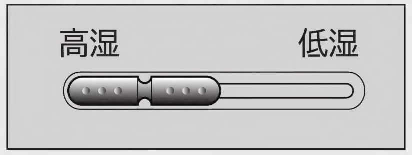
●野菜の量や種類によっては、ケースの中や天井に結露することがあります。気になるときは乾いた布でふき取るか、湿度切り替えツマミを低湿側にしてください。

湿度切り替えツマミ

■３段野菜ケース（中段）（下段）内の湿度を調整できます。ふだんは高湿でご使用ください。野菜や果物の収納に適しています。

高湿

ふだん野菜、果物を収納するとき。

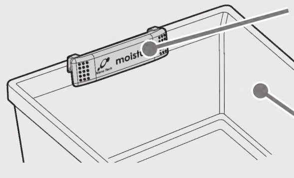


低湿

ケース内の結露が気になるとき。

モイスチャーカセット

■３段野菜ケース内の湿度を最適に保つため、高湿時は水分を吸湿し、低湿時は水分を放湿して庫内の湿度を調節します。



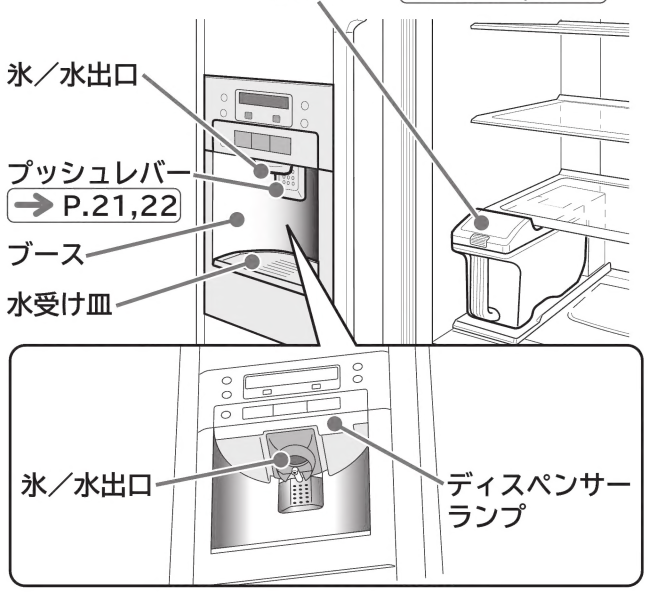
●モイスチャーカセットは水洗いできません。水につけると成分が変質することがあります。
●３段野菜ケースを水洗いする際には、モイスチャーカセットを必ず取りはずしてください。
※モイスチャーカセットの定期的な交換は不要です。

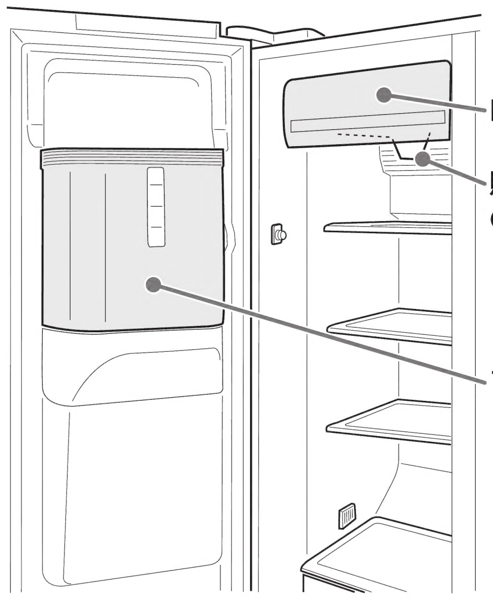
ご注意

●野菜室ドアは、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉すると、ボトルポケットのペットボトルや瓶が転倒・落下することがあります。
●野菜室ドアを閉めるときは、各ケースを押し込んだ状態でドアを閉めてください。ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ドアやケースを破損することがあります。

アイス＆ウォーターディスペンサー

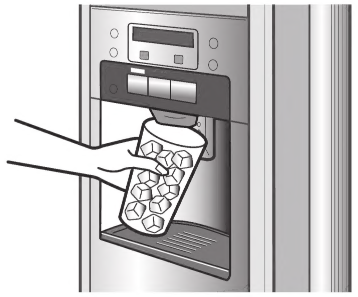
各部のなまえ





■アイスディスペンサーは、自動製氷機でつくった氷をドアを開けずに取り出すことができます。
　氷はキューブ氷とクラッシュ氷の２種類から選んで取り出すことができます。
■ウォーターディスペンサーは、給水タンクの冷えた水をドアを開けずに出すことができます。

キューブ氷



クラッシュ氷

冷水

⚠警告

アイスディスペンサーが回転し、指などをけがすることがあります。
●アイスバンクの中に手を入れない。
●アイスバンクをはずしたまま使用しない。
●他の人が冷蔵庫を使用しているときは、ドアを開けたり操作パネルに触ったりしない。
●自動製氷機の中の機械部分に手を触れない。
自動製氷機の機械部分が回転し、指をはさまれけがをすることがあります。
●小さなお子さまにはディスペンサーを使用させない。
●アイスバンクにぶらさがらない。
●分解・修理・改造はしない。

⚠注意

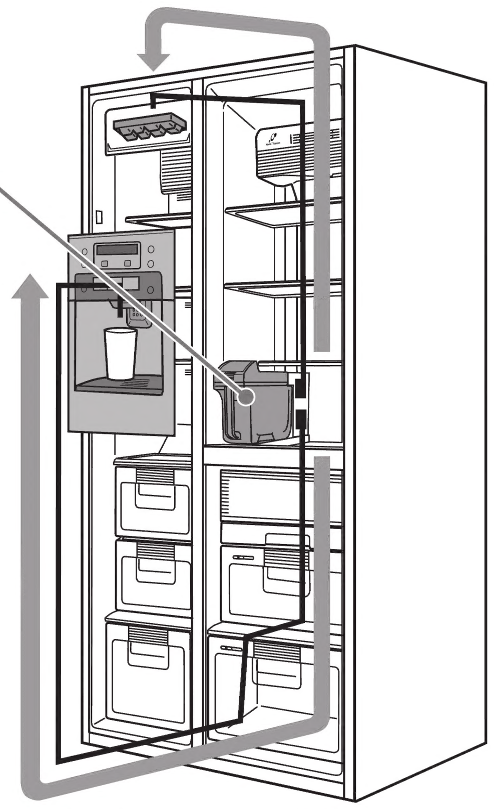
●アイスバンクには、自動製氷機でつくった氷以外は入れない。故障の原因になります。
（冷凍食品・市販の氷・別の製氷皿でつくった氷などを絶対に入れない。）
●自動製氷機の貯氷量検知レバーには手を触れない。
故障の原因になります。
●氷／水出口の内部に手を入れたり、付近の部品に触れない。
故障の原因になります。
●割れやすい薄いガラスのコップは使用しない。
コップが割れたとき、けがをすることがあります。

お知らせ

●自動製氷機の貯氷量検知レバーが下がって見える場合がありますが、異常ではありません。
冷凍室ドアを閉めてしばらくたつと、レバーは元の位置に戻り、見えなくなります。

アイス＆ウォーターディスペンサー（続き）

アイス＆ウォーターディスペンサーのしくみ



給水タンク

●アイスディスペンサー用の氷と、ウォーターディスペンサー用の冷水は、同じ給水タンクの水を使います。

アイスディスペンサー

●給水タンクの水で自動製氷機が氷をつくり、アイスバンクに貯えます。
●操作パネルで「キューブ氷」か「クラッシュ氷」を選択し、プッシュレバーをコップで押すと、アイスバンクに貯えられた氷を２種類から選んで取り出すことができます。

ウォーターディスペンサー

●操作パネルで「冷水」を選択し、プッシュレバーをコップで押すと、給水タンクの冷水を出すことができます。

ご注意

●ウォーターディスペンサーは１週間以上使用しないと、給水パイプ内の清掃のため「クリーニング」ランプが点灯します。このときは、「冷水」に設定してからコップなどをプッシュレバーに押し当て「クリーニング」ランプが消灯し、アラーム音が消えるまで水を出してすててください。
●周囲温度が0℃以下でご使用になると、給水経路内の水凍結防止のため自動製氷機とウォーターディスペンサーは自動的に停止し、プッシュレバーを押した時に「ディスペンサーランプ」（→ P.17）が点滅してお知らせします。このような場所では寒冷地用「凍結防止用別売部品」を取り付けると自動製氷機とウォーターディスペンサーを運転することができるようになります。（ただし、自動製氷機とウォーターディスペンサーの運転保証温度は、周囲温度が－5℃までとなります。）
詳しくはお買い上げの販売店かお客様相談窓口にご相談ください。→ P.33,36
●自動製氷機でつくられた氷がアイスバンクに移動するときに冷凍室ドアを開けると、アイスバンクが自動製氷機から離れるため、冷凍室や床に氷が落ちる場合があります。このとき操作パネルの「製氷」ランプが点滅してお知らせします。氷が冷凍室や床に落ちた場合には、すぐに取り除いてください。

お願い

●**自動製氷機を初めてお使いのときは、**アイスディスペンサーから出る**最初のコップ約１杯の氷はすててください。**
●**ウォーターディスペンサーを初めてお使いのときは、最初のコップ約１杯の水はすててください。**
●小さなお子さまが手でプッシュレバーを押すなどのいたずらや誤操作を防止するため、チャイルドロックを使用してください。→ P.10

お知らせ

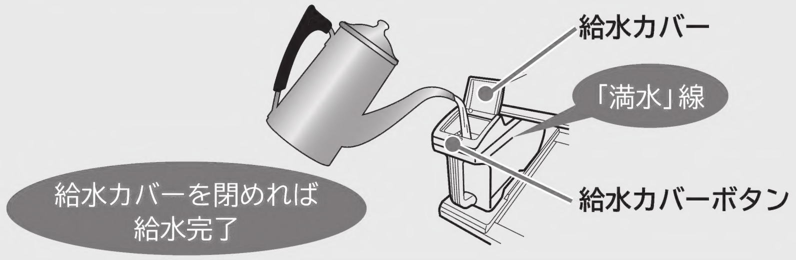
●プッシュレバーを押すと、アイスディスペンサーの運転音、氷を砕く音、氷/水出口の開閉音がしますが、異常ではありません。
●夏場、ウォーターディスペンサーの水がぬるく感じることがあります。これは給水経路の水が温まっているせいです。
→その場合はコップ半分の水はすててください。

お使いになる前の準備（給水のしかた）

ふだん給水するときは

給水タンクの給水カバーボタンを押し、給水カバーを開け、「満水」線まで水を入れる。
（給水タンクの容量は約4Lです。）

※給水タンクを取りはずして給水することもできますが、給水タンクが満水時には約4kgとなりますので、両手で持って運んでください。→ P.26



これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、こまめにタンクを洗ってください。

ご注意

●万一、水をこぼしてしまった場合は、冷蔵庫内に水が侵入して故障の原因になりますので、すぐにふき取ってください。
●給水タンクの給水カバーは、ゴミの侵入を防ぐため必ず閉めてください。

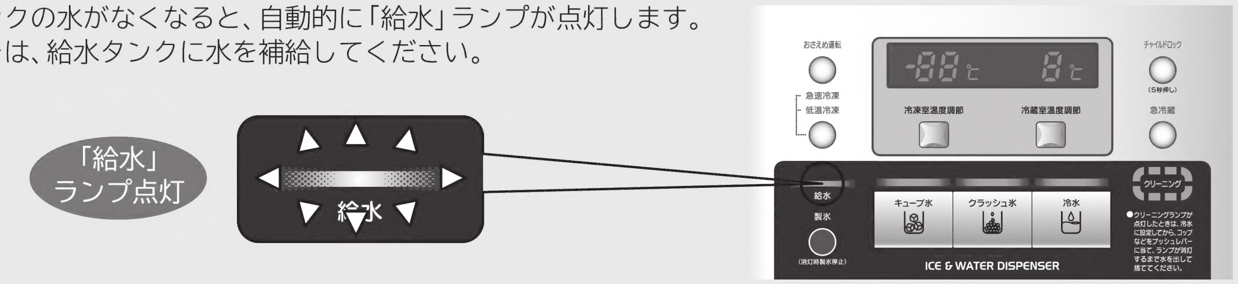
故障や、変形、氷がつながるなどの原因になります。

お願い

●水道水でのご使用をおすすめします。
●給水タンクの水は１週間に１回は入れ換えてください。
●ミネラル成分の多い水でつくった氷を水に入れると、白い浮遊物（ミネラル成分）がでることがありますが、害はありません。これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、３日に１回以上の頻度を目安に給水タンクを洗ってください。

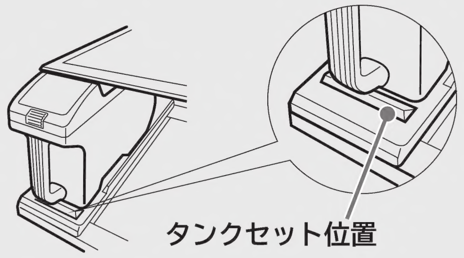
給水ランプ

給水タンクの水がなくなると、自動的に「給水」ランプが点灯します。
このときは、給水タンクに水を補給してください。



ご注意

●給水タンクに水があっても、給水タンクの押し込みが悪いと、「給水」ランプが点灯することがあります。このようなときは、給水タンクを「タンクセット位置」の線を越えるまで確実に押し込んでください。



お知らせ

●ランプが点灯中に冷蔵室ドアを開閉すると、ランプは一旦消灯しますが、水が補給されない場合は再び点灯します。

アイス＆ウォーターディスペンサー（続き）

お使いになる前の準備（氷をつくる／停止する）

■アイスディスペンサーをご使用の前に自動製氷機で氷をつくってください。氷をつくるときは、自動製氷機が運転状態になっているかご確認ください。
「製氷」ランプが点灯しているときは、給水タンクに水が入っていれば自動で氷をつくります。

自動製氷中は「製氷」ランプが点灯。

自動製氷を停止したいとき

「製氷」ボタンを押して「製氷」ランプを消灯させる。

自動製氷を再開したいとき

自動製氷を再開するときは「製氷」ボタンを押す。

ご注意

●アイスバンクには、自動製氷機でつくった氷以外は入れない。
故障の原因になります。
（冷凍食品・市販の氷・別の製氷皿でつくった氷などを絶対に入れない。）

お知らせ

●自動製氷機が停止中であっても、アイスバンクに氷があれば、アイスディスペンサーは使用できます。
●出荷時は、自動製氷機を運転状態に設定しています。
●冬期など長期間使用しない場合は、自動製氷機を停止してください。また、アイスバンク内の氷や給水タンクの水を出して、よく洗い、乾かしてから所定の位置に戻してください。特に浄水フィルターは湿ったまま保管するとカビが生える場合がありますので、十分に乾燥させてから保管してください。➔ P.26,27

■製氷時間と製氷能力

運転状態	１回の製氷時間（１回：８個）
通常運転	約110分～140分
急速製氷	約70分～90分

状態	アイスバンクの氷の収納量
通常状態	約120個
氷をたいらにならした状態	約170個

■次のようなときは、氷ができるまで時間が長くかかります。
●初めてお使いのとき（24時間以上かかることがあります）
●ドアの開け閉めが多いとき
●冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
●停電があったとき
●冬場など周りの温度が低いとき

お願い

●長期間外出される場合は、アイスバンク内の氷をすててください。➔ P.27
また、アイスバンク内に氷がたまらないよう自動製氷を停止にしてください。
停電等の異常により冷凍室内の温度が高くなった場合、アイスバンク内の氷が溶けて「氷／水出口」から水が垂れ出し、床までこぼれる場合があります。

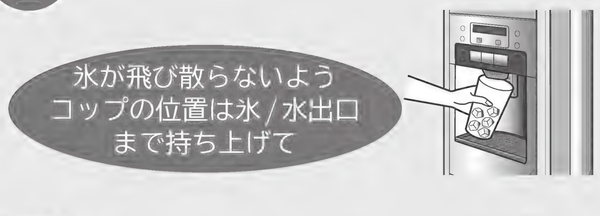
使いかた（アイスディスペンサー）

■アイスディスペンサーは、コップなどでプッシュレバーを押すだけで「キューブ氷」または「クラッシュ氷」を取り出すことができます。初めてお使いのときは、最初のコップ約１杯の氷はすててください。

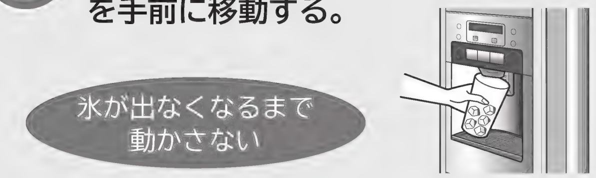
キューブ氷の出しかた

1 「キューブ氷」ボタンを押す。

2 コップを「プッシュレバー」に押し付け、氷を出す。（ディスペンサーランプが点灯します。）

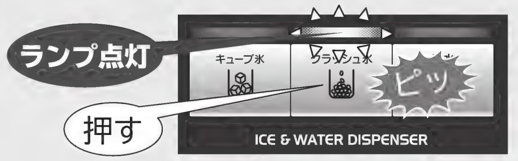


3 「プッシュレバー」からコップを離し、氷が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。

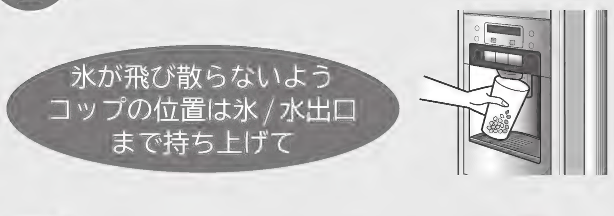


クラッシュ氷の出しかた

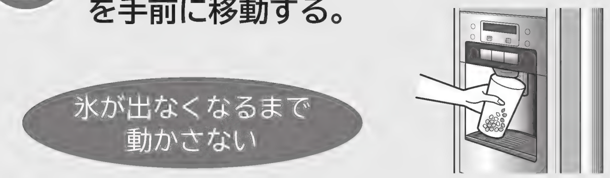
1 「クラッシュ氷」ボタンを押す。



2 コップを「プッシュレバー」に押し付け、氷を出す。（ディスペンサーランプが点灯します。）

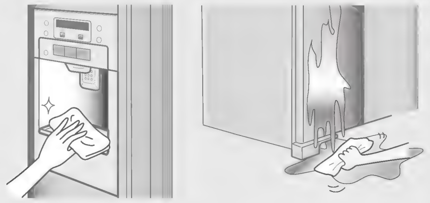


3 「プッシュレバー」からコップを離し、氷が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。



お願い

●ドアを開閉するときに床に氷がこぼれる場合がありますので、「水受け皿」にたまった水や氷は、乾いた布でふき取るか、「水受け皿」をはずしてすててください。また「水受け皿」をはずした場合は、ブース内の水分や汚れもふき取ってください。➔ P.26（気になる場合は市販のキッチンマットを冷蔵庫の下に敷いてください。）
●アイスバンクに氷が入っているのに、アイスディスペンサーから氷が出ないときは、たまった氷どうしがくっついている場合があります。そのときは、冷蔵庫からアイスバンクをはずして氷をすててください。（アイスバンクの刃部には触れない）➔ P.27
●コップが小さいと氷が出るときに、周囲に飛び散ることがありますので、大きめのコップを使用してください。



お知らせ

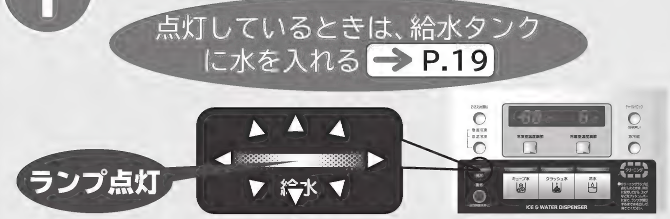
●アイスディスペンサーは、プッシュレバーを押している時間が一定秒数を超えると、一旦停止し、氷が出なくなります。（キューブ氷とクラッシュ氷で時間が異なります）このとき、「ディスペンサーランプ」が点滅して停止をお知らせします。さらに氷を出したいときは、プッシュレバーからコップを離し、再度プッシュレバーを押すと氷が出ます。
●下記のようなときは、アイスディスペンサーの機能を一時停止します。この間にプッシュレバーを押すと「ディスペンサーランプ」が点滅して停止状態をお知らせします。
・約3分以上アイスディスペンサーをお使いになったとき。（電気部品の保護のため約30分間機能を停止します。）
・使いはじめなど冷凍室が冷えていないとき、または庫内の温度が一時的に上昇したとき。（庫内が十分に冷え、氷ができるまでお待ちください。）
●氷の種類を切り替えた後、切り替え前の氷が混じることがありますが、異常ではありません。
●氷がコップなどに満杯になったまま、プッシュレバーを押し続けないように注意してください。氷／水出口の中に氷がたまり、つまる原因になります。➔ P.28

アイス＆ウォーターディスペンサー（続き）

使いかた（ウォーターディスペンサー）

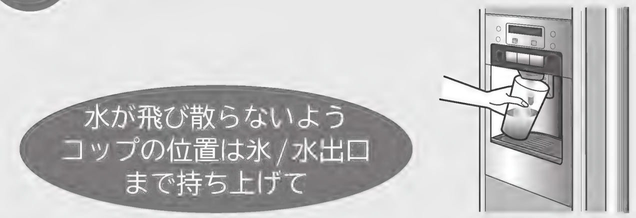
■ウォーターディスペンサーは、コップなどでプッシュレバーを押すだけで「冷水」を出すことができます。
初めてお使いのときは、最初のコップ約１杯の水はすててください。

1 「給水」ランプが点灯していないか確認する。

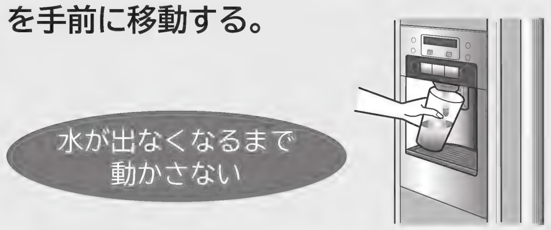


2 「冷水」ボタンを押す。

3 コップを「プッシュレバー」に押し付け、水を出す。（ディスペンサーランプが点灯します。）



4 「プッシュレバー」からコップを離し、水が出なくなったことを確認し、コップを手前に移動する。



お願い
●ドアを開閉するときに床に水がこぼれる場合がありますので、「水受け皿」にたまった水は、乾いた布でふき取るか、「水受け皿」をはずしてすててください。また「水受け皿」をはずした場合は、ブース内の水分や汚れもふき取ってください。➔ P.26（気になる場合は市販のキッチンマットを冷蔵庫の下に敷いてください。）

お知らせ
●ウォーターディスペンサーで使う水が十分に冷えるまで、通常は8～9時間が目安です。
初めてお使いのときや、夏場など外気温の高いときには十分に冷えるまで**24時間以上**かかることがあります。
●満水になったコップに給水し続けないよう、ウォーターディスペンサーの連続使用時間が約30秒を超えると、一旦停止します。このとき、「ディスペンサーランプ」が点滅して停止をお知らせします。
再度使用するときはコップをプッシュレバーから離すと使用できるようになります。

「クリーニング」ランプ

ウォーターディスペンサーは１週間以上使用しないと、給水パイプ内の清掃のため「クリーニング」ランプが点灯します。このときは、「冷水」に設定してからコップなどをプッシュレバーに押し当て「クリーニング」ランプが消灯し、アラーム音が消えるまで水を出してすててください。
（清掃中は、「クリーニング」ランプが回るように点灯します。清掃時間は約５秒です。）

ご注意
●「クリーニング」ランプは、ディスペンサーの「冷水」ボタンを押したときに点灯します。
「キューブ氷」「クラッシュ氷」ボタンを押すと、「クリーニング」ランプは消灯しますが、「冷水」ボタンを押すと再点灯します。

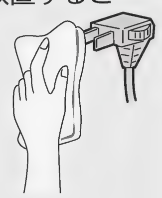
お手入れ（庫内・庫外）

汚れに気づいたら

●すぐにふき取りましょう。
見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。
●やわらかい布にぬるま湯を含ませてふいてください。
汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使い、ぬるま湯を含ませた布でふき取ってください。
使用できない洗剤がありますのでこのページの ご注意 をご覧ください。
●部品をはずすときは，あらかじめ食品を取り出しておいてください。

電源プラグ

●電源プラグについたほこりをそのまま放置すると火災の原因になります。
年に一回はお手入れをしてください。



1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 点検する。
   ・コードに傷はありませんか？
   ・電源プラグが熱くなっていませんか？
3. ほこりなどを取り除き、乾いた布でふく。
4. 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

庫内庫外のお手入れ

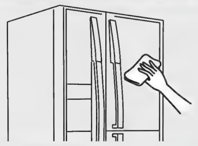
⚠警告
お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作パネル

●操作パネルはやわらかい布で、からぶきしてください。
●水をかけないでください。
故障の原因になります。

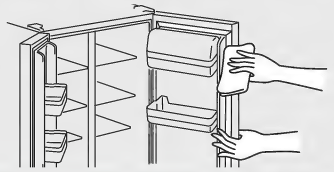
ドア表面

●ドア表面はやわらかい布にぬるま湯を含ませてふいてください。



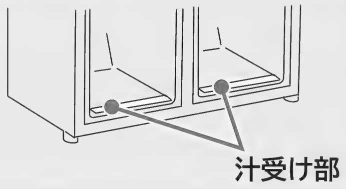
ドアパッキング・冷蔵庫の上

●汚れやすいところなので、よくふき取る。
●特に冷凍室の上にゴミやほこりがたまってくるとアイスバンクの中に落ちることがありますのでよくふき取る。



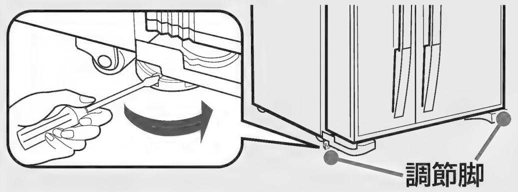
汁受け部

●汁が溜まったり汚れた場合、ふき取ってください。



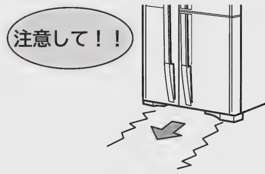
冷蔵庫背面・床

1 調節脚を回し、床から浮かせる。



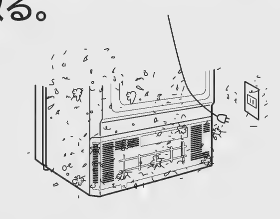
回しにくい場合は、マイナスドライバー等を使用して押し回してください。

2 冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す。



キズの付きやすい床では、保護用の板などを敷いてください。

3 背面・壁・床の汚れをふき取る。



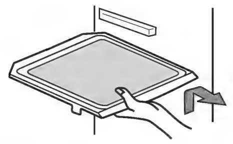
背面は空気の対流により、細かいほこりが付着して汚れやすいところです。

ご注意 ドア、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合があります。
●次のものは使わないでください。
・アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤（洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください）、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など
●食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。
●化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。

お手入れ（部品のはずしかた）

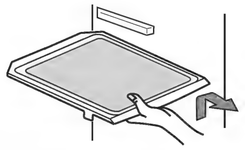
冷凍室強化ガラス棚（短い）

●棚の手前を少し持ちあげ、手前に引き出す。
取り付けは、棚を奥面に当るまで押し込む。



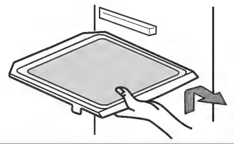
冷凍室強化ガラス棚（長い）

●棚の手前を少し持ちあげ、手前に引き出す。
取り付けは、棚を奥面に当るまで押し込む。



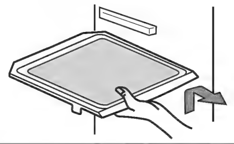
冷蔵室強化ガラス棚

●棚の手前を少し持ちあげ、手前に引き出す。
取り付けは、棚を奥面に当るまで押し込む。



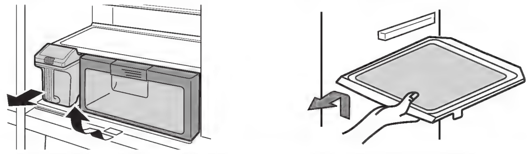
冷凍室強化ガラス棚（固定／短い）

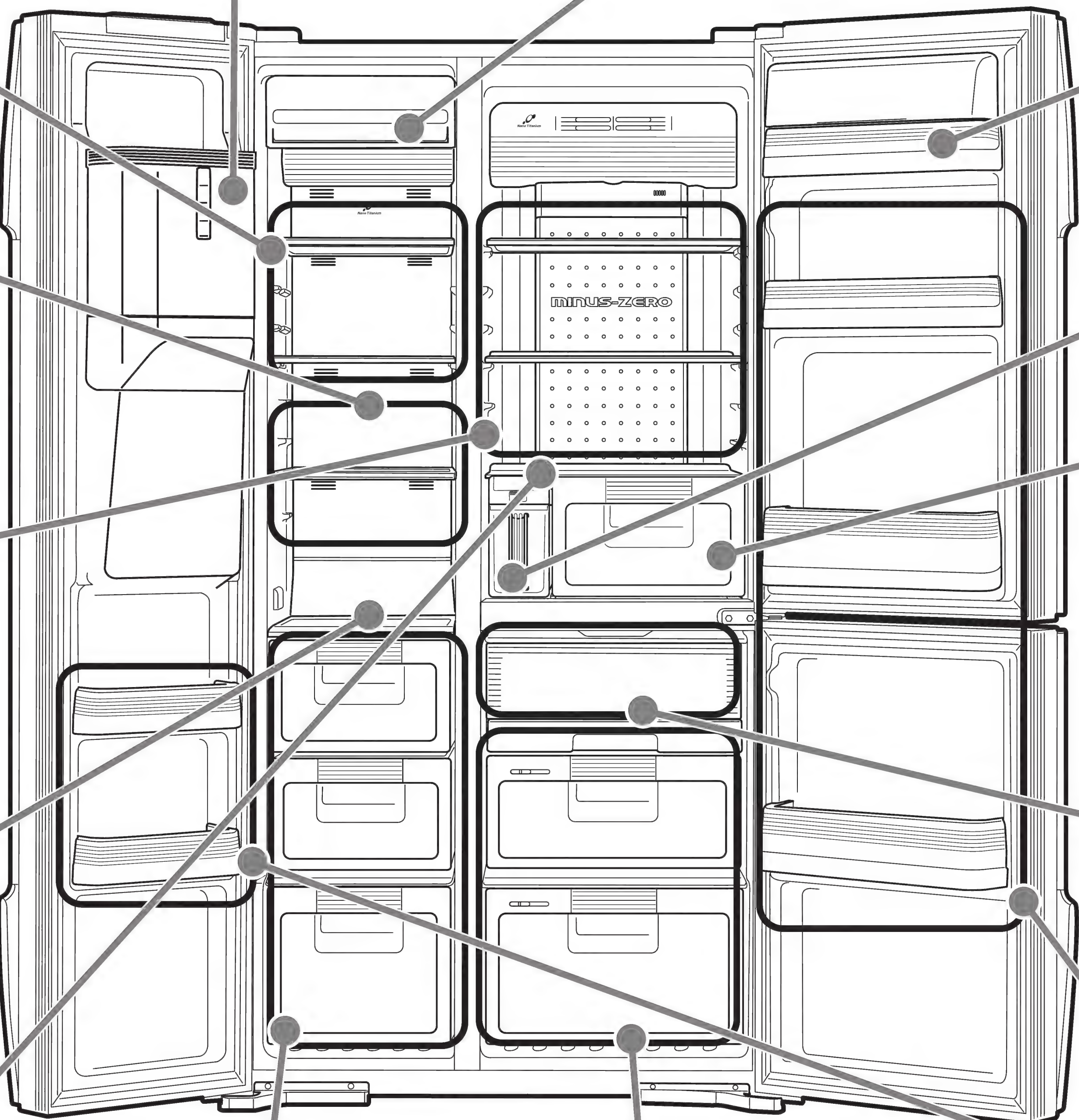
●棚の手前を少し持ちあげ、手前に引き出す。
取り付けは、棚を奥面に当るまで押し込む。



冷蔵室強化ガラス（固定／短い）

●チルドケースおよび、給水タンクを取り出し、棚の手前を少し持ちあげ、手前に引き出す。
取り付けは、棚を奥面に当るまで押し込む。





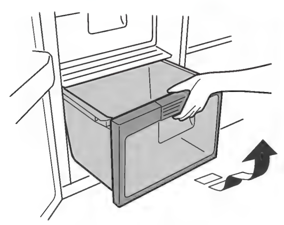
アイスバンク → P.27

※自動製氷機ははずせません。

給水タンク → P.26

３段フリーザーケース

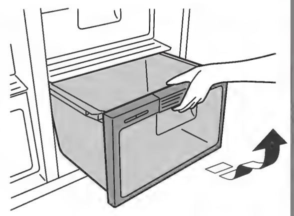
●ケースをいっぱいに引き出し、手前を持ち上げてはずす。



３段野菜ケース

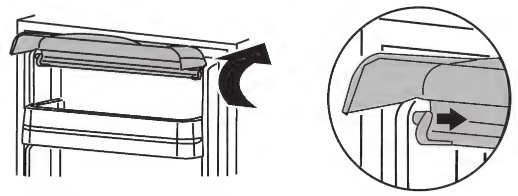
●ケースをいっぱいに引き出し、手前を持ち上げてはずす

ご注意
モイスチャーカセットは水洗いできません。



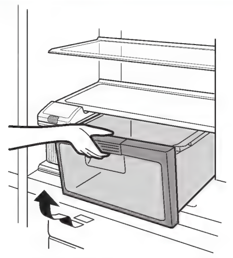
カバー付きポケット

●カバーを上げ左右の軸部を内側に引いてはずす。



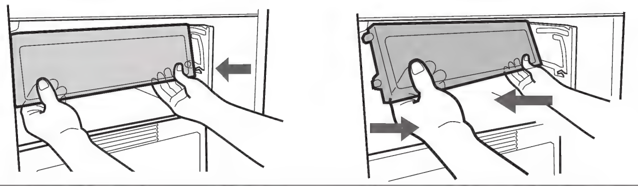
チルドケース

●ケースをいっぱいに引き出し、手前を持ち上げてはずす。



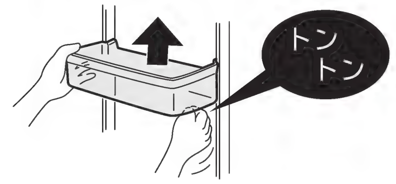
野菜ケースドア

●右下の軸を後ろに押してから、右側全体を後ろに押し込む。次に左側を手前に引き出してドアをはずす。



ドアポケット

●底面の左右を軽くたたきながら持ち上げてはずす。
取り付けは、最後までしっかり入れる。

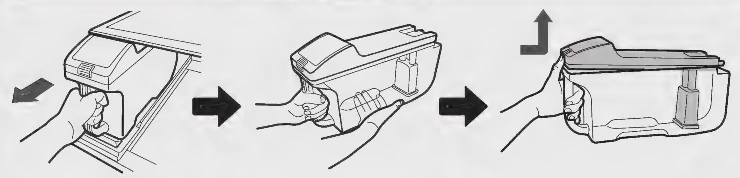


お手入れ（給水タンク・浄水フィルター・水受け皿・アイスバンク）

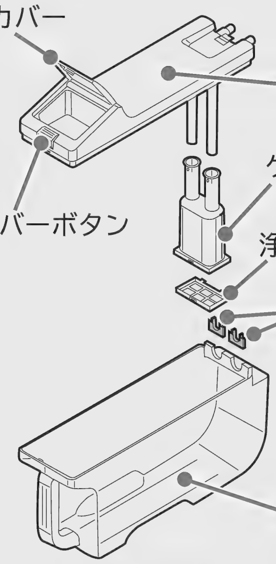
給水タンク

「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、給水タンク各部は週１回水洗いしてください。

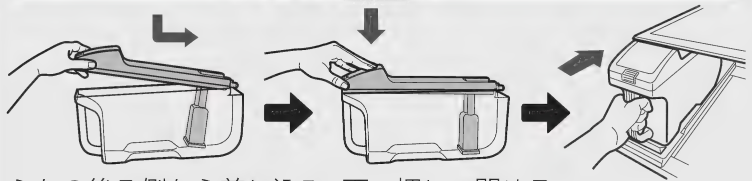
ふたを開ける



ハンドルを握り、親指でふたを押し上げてはずす。



ふたを閉める



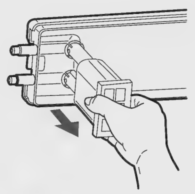
ふたの後ろ側から差し込み、下へ押して閉める。

お手入れ後は給水タンクを「タンクセット位置」まで確実に押し込んでください。➔ P.19

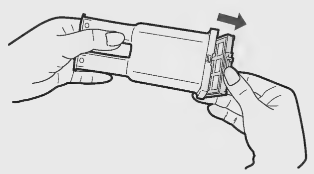
浄水フィルター

「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、週１回水洗いしてください。

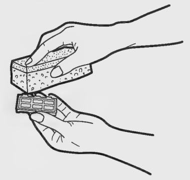
1. 「ケース」を引っ張ってふたからはずす。



2. 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。



3. やわらかいスポンジなどで水洗いする。



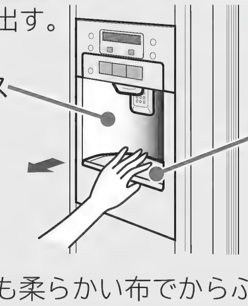
ご注意
- 洗剤などは使わないでください。フィルターの浄水能力が低下するおそれがあります。
- 冬期など長期間使用しない場合は、十分に乾燥させてから保管してください。湿ったまま保管するとカビが生える場合があります。

水受け皿

汚れたときにははずして水洗いしてください。

取りはずしかた

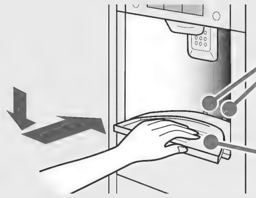
水受け皿を手前に引き出す。



ブース内の水分や汚れも柔らかい布でからぶきする。

取り付けかた

取り付けるときは、奥側のツメ（２ケ所）が入り込むまで、手前を下に押し付けながら、しっかりと差し込んでください。



アイスバンク

⚠警告

■アイスディスペンサーの刃部が回転し、けがをするおそれがある。
- お手入れは、必ず電源プラグを抜いてから行う。
- アイスバンクの中に手を入れない。
- アイスバンクははずしたまま使用しない。
- **分解・修理・改造はしない。**
  必要なときはお買い上げの販売店にご相談ください。

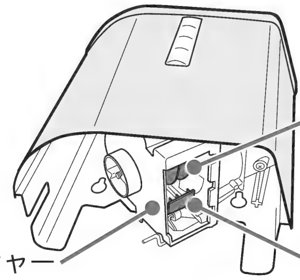
古くなったり、くっついた氷をすてるときはアイスバンクをはずして行います。

取りはずしかた

- アイスバンクの上側をしっかりと持ち、氷がこぼれないように、上に引き上げてから、手前に引き出してください。

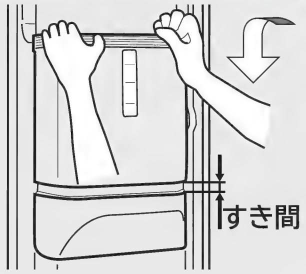
⚠注意

- はずしたアイスバンクの刃部には触れない。
  けがをするおそれがあります。



取り付けかた

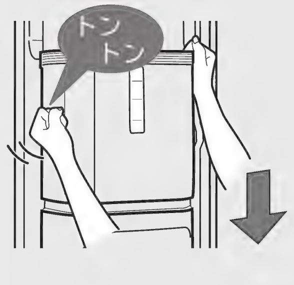
- 取り付ける前にアイスバンク内の氷は出してください。
- アイスバンクの上側をしっかりと持ち、ドアの上部に押し当て、すき間がなくなるように確実に押し下げてください。



ご注意
- アイスバンクの下側にすき間がないように確実に押し下げ、取り付けてください。
  すき間があると、アイスクラッシャーが正常に動作しない場合があります。

すき間があって確実に取り付けられないときは

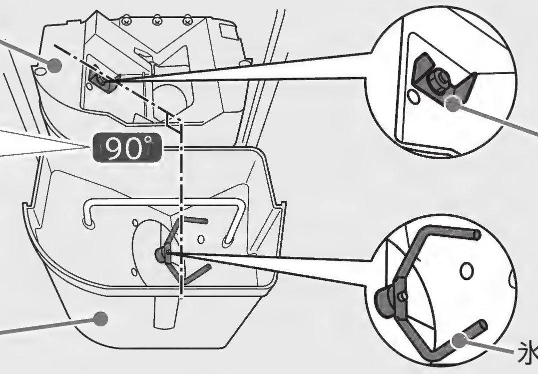
- アイスバンクの左側を軽くたたきながら、押し下げてください。



それでもすき間が残るときは

- 回転金具と氷かくはん棒が、うまくかみ合っていません。氷かくはん棒を回転金具に対して約90°になるように、回転させてから取り付けてください。
  （回転金具には手を触れないでください。けがをするおそれがあります。）

【回転金具と氷かくはん棒の位置（例）】



※図のように、アイスバンク内の氷かくはん棒と、アイスクラッシャーの回転金具を同時に見られるようにし、**氷かくはん棒を回転させて調整します。**

お困りのときは

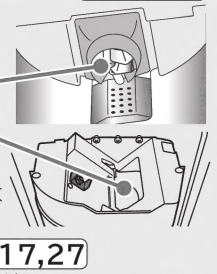
修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店か弊社お客様ご相談窓口にご連絡ください。→ P.36

お使いはじめによくあるお問い合わせ

お使いはじめに よく冷えない 製氷できない	●夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。 →設置直後は、約4～24時間以上かかることがあります。 ●お使いはじめは、庫内が冷えてから製氷運転を開始するために時間がかかります。 食品の量やつめかたにより、最初の氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。 →ドアの開閉を手早くしたり、できるだけ少なくしてください。 →食品はすき間をあけて収納してください。

アイスディスペンサー（「キューブ氷」「クラッシュ氷」）がうまくいかない

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
氷がなかなか できない	●ドアをひんぱんに開けたり、多量の食品を一度に収納するなどしていませんか？ →ドアの開閉はなるべく少なくしてください。 →収納している食品どうしの間隔をできるだけあけてください。 ●使い始めではありませんか？停電はありませんでしたか？ →庫内が冷えるまで氷はできません。初めてお使いの時は、最初の氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。 ●冷凍室の温度設定が高め（－17℃～－15℃）ではありませんか？ →冷凍室の設定温度を低め（－21℃～－19℃）にしてご使用ください。→ P.12 ●冬場など、周りの温度が低くありませんか？ →冬場など、周りの温度が低いときは製氷時間が長くなります。 ●食品や袋がはさまり、冷凍室が半ドアになっていませんか。 →扉を閉めた状態でパッキングにすき間がないことをご確認ください。
氷に突起がある	●製氷皿の溝部分に溜まった水が凍ったものです。異常ではありません。
氷が落ちてこない	●アイスバンクに氷ができていますか？ →氷ができるまでお待ちください。 →庫内が冷えるまで氷はできません。初めてお使いの時は、最初の氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。 ●冷凍室が十分に冷えていますか？ →電気部品の保護のため、冷凍室が約10℃以上の時は、アイスディスペンサーを停止します。 冷凍室が十分に冷えてからご使用ください。 ●「冷水」ボタンが押されていませんか？ →「キューブ氷」または「クラッシュ氷」ボタンを押してください。→ P.21 ●「チャイルドロック」ランプが点灯していませんか？ →「チャイルドロック」を解除してください。→ P.10 ●「給水」ランプが点灯していませんか？ →給水タンクに水がないときは、水を満水線まで給水してください。 →給水タンクに水があるときは、給水タンクを「タンクセット位置」まで押し込んでください。→ P.19 ●「製氷」ランプが消灯していませんか？ →「製氷」ランプを点灯させ自動製氷機を運転してください。→ P.20 ●給水タンクの水が凍っていませんか？ →凍っている場合は、冷蔵室の温度調節を“5～7℃”にしてください。→ P.15 ●氷／水出口の中に食品や氷がつまっていませんか？ →つまった場合はスプーン等で取り除いてください。また、アイスバンクを取りはずして氷／水出口のふたに氷がつまっていないことも確認してください。 （けがをするおそれがありますので、絶対に手を入れないでください。）→ P.17,27 ●アイスバンクに冷凍食品や市販の氷など、自動製氷機でつくった氷以外のものを収納していませんか？ →故障の原因になりますので、取り出して庫内の別の場所に収納してください。 ●アイスバンクが正しくセットされていますか？アイスバンクの下側にすき間がありませんか？ →●回転金具と氷かくはん棒が、うまくかみ合っていません。氷かくはん棒を回転金具に対して約90°になるように、回転させてから取り付けてください。→ P.27 ●3分以上連続してアイスディスペンサーをお使いになりませんでしたか？ →電気部品の保護のため、約30分間機能を停止します。この間にアイスディスペンサーを使用すると「ディスペンサーランプ」が点滅して停止状態をお知らせします。→ P.21



アイスディスペンサー（「キューブ氷」「クラッシュ氷」）がうまくいかない

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
氷が落ちてこない	●アイスバンクの中で氷どうしがくっついていませんか？ →アイスバンクをはずし、くっついた氷をすて新しい氷をつくってください。→ P.27 ●周囲が0℃以下となる場所に設置すると、給水経路内の水凍結防止のため、自動製氷機とウォーターディスペンサーが自動的に停止し、プッシュレバーを押した時に「ディスペンサーランプ」が点滅してお知らせしますが、凍結防止ヒーターを設置することで使用できますので、お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口にご相談ください。→ P.33,36
アイスバンクの中で 氷どうしが くっついている	●停電はありませんでしたか？ →庫内温度が一時的に上昇し氷が溶けてくっついたものです。このときはアイスバンクをはずし、くっついた氷をすて新しい氷をつくってください。また、ドアの開閉はなるべく少なくしてください。 ●ドアをひんぱんに開けたりするなどしていませんか？ ●長期間アイスディスペンサーをご使用にならなかったことはありませんか？ →長期間アイスディスペンサーをご使用にならないと氷どうしがくっついてしまいます。 アイスバンクをはずし、くっついた氷をすて新しい氷をつくってください。 ●ドアパッキングと冷蔵庫本体の間にすき間が空いていませんか？ →すき間が空いているときは、庫内の温度が上昇し、氷が溶けてくっついてしまいます。ドアをきちんと閉めてください。 ●氷／水出口のふたが開いていませんか？ →氷／水出口のふたに氷や異物がはさまると、すき間から暖気が侵入し、氷が溶ける場合がありますので、はさまった氷や異物はすぐに取り除いてください。また、プッシュレバーを1～2回押し、“パタン”と音がしてふたがきちんと閉まることを確認してください。
「クラッシュ氷」ボタン を押しているのに 「キューブ氷」が 混じって出てくる	●氷の大きさのバラツキにより、破砕されずに排出される場合がありますが異常ではありません。 ●給水タンクの水量が残り少なくありませんか？水量が少ないと氷が小さくできてしまい、破砕されないまま排出される場合があります。 →給水タンクの水量が少ないときは水を満水線まで給水する。→ P.19 ●長期間アイスディスペンサーをご使用にならないと、氷が小さくなってしまい、破砕されないまま排出される場合があります。 →アイスバンクをはずし、古い氷をすて、新しい氷をつくってからご使用ください。→ P.27 ●「クラッシュ氷」を使用する前に、「キューブ氷」を使用しませんでしたか？ →「キューブ氷」から「クラッシュ氷」に切り替えた際に、最初にキューブ氷が出ることがあります。また、「クラッシュ氷」から「キューブ氷」に切り替えたときも、同様に最初にクラッシュ氷がでる場合がありますが、いずれも故障ではありません。 ●アイスディスペンサーのアイスクラッシャー内（アイスバンクの裏底）にキューブ氷が詰まり、氷を破砕するためのフラッパーが開いたままになっていませんか？ →アイスバンクをはずし、スプーン等でアイスクラッシャー内にはさまった氷を取り除いてください。→ P.27

ウォーターディスペンサー（「冷水」）がうまくいかない

ウォーターディスペ ンサーの水がでない	●「キューブ氷」または「クラッシュ氷」ボタンが押されていませんか？ →「冷水」ボタンを押してください。→ P.22 ●「チャイルドロック」ランプが点灯していませんか？ →「チャイルドロック」を解除してください。→ P.10 ●「給水」ランプが点灯していませんか？ →給水タンクに水がないときは、水を満水線まで給水してください。 →給水タンクに水があるときは、給水タンクを「タンクセット位置」まで押し込んでください。→ P.19 ●給水タンクの水が凍っていませんか？ →凍っている場合は、冷蔵室の温度調節を“5～7℃”にしてください。 ●30秒以上連続してウォーターディスペンサーをお使いになりましたか？ →満水になったコップに給水し続けないよう、ウォーターディスペンサーを約30秒間、連続使用すると一旦機能を停止します。このとき、「ディスペンサーランプ」が点滅して機能停止をお知らせします。 → P.22 再度使用するときはコップを一旦プッシュレバーから離すと使用できるようになります。 ●周囲が0℃以下となる場所に設置すると、給水経路内の水凍結防止のため、自動製氷機とウォーターディスペンサーが自動的に停止し、プッシュレバーを押した時に「ディスペンサーランプ」が点滅してお知らせしますが、凍結防止ヒーターを設置することで使用できますので、お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口にご相談ください。→ P.33,36 ●冷凍室ドアの調節脚近辺の床面に水漏れはありませんか？ →水漏れがある場合は、給水パイプのジョイント部から水が漏れている可能性があります。お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口にご連絡ください。→ P.36
ウォーターディスペ ンサーの水が冷たく ない	●給水タンクに水を入れたばかりではありませんか？ →給水タンクに入れた水が十分に冷えるまでに、夏場など外気温の高いときには、24時間以上かかることがあります。ふだんは8～9時間（満水時で）を目安にしてください。 →冷水が早く欲しいときは、「キューブ氷」または「クラッシュ氷」の氷をコップに入れてから「冷水」を使用してください。 ●最初に出てくる水が冷たくない（ぬるい）。 →水は、給水タンクから、冷蔵庫の背面や底面、ドアに設けられた給水経路内を通ってコップに注がれます。このため、最初のわずかな水は冷たくないときがありますが、コップに半分ほど水を注いだ後は冷たい水としてご利用いただけます。

お困りのときは（続き）

こんなとき		お確かめください。こんな理由です。

冷えない

こんなとき	確認	お確かめください。こんな理由です。
冷えない 霜・露がつく アイスがやわらかい ※冷えない状態が数時間続くと、アイスパンクの中の氷が溶け、水が水受け皿に落ちたり、あふれて床にたれ落ちる場合があります。このようなときにはアイスパンク内の氷をすててください。➔ P.27	食品の収納状況を確認	●食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？ →ドアを閉めた状態でパッキングにすき間がないことをご確認ください。 ●食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？ →食品はドアの開閉に影響しない量を収納してください。 →食品はすき間をあけて収納してください。 →冷気の吹き出し口を食品でふさがないでください。
	設置を確認	●冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。 正しく設置されているかご確認ください。➔ P.8
	設定温度を確認	●設定温度が冷蔵室「6℃」～「7℃」、冷凍室「－16℃」～「－15℃」だとよく冷えない場合があります。 →設定温度を冷蔵室「3℃」～「4℃」、冷凍室「－19℃」～「－18℃」に変更してください。 ●夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていませんか？ →よく冷えない部屋の設定値を低めに設定してください。
	冷蔵庫の使い方を確認	●冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。ドアの開閉がひんぱんまたは長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。 →ドアの開閉回数を少なくする、手早くするなどしてください。

霜や露がつく

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
庫内に霜や露がつく	●一時的にドアが半ドアになっていた可能性があります。 →ドアを閉める際はぴったりしまっているか確認してください。 ●ドアの開閉回数が多いとき，長時間開け続けた可能性があります。 →ドアの開閉回数を少なくする，手早くするなどしてください。
冷蔵庫の外側に露がつく（外装、ドアパッキング、ドアなど）	●雨の日など室内の湿度が高いときは露がつくことがあります。 ●外の暖かい空気が庫内やドアなどに触れると霜や露がつくことがあります。 →乾いた布でふき取ってください。
野菜室の中が結露する	●野菜室は他の部屋より湿度が高くなっています。（野菜を乾燥させずに長持ちさせるため） →気になるときはラップをかけるか、湿度切り替えツマミを低湿にしてください。➔ P.16

冷え過ぎる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
冷え過ぎる 凍ってしまう	●冷蔵室の設定温度が「1℃」～「2℃」になっていませんか？ →冷蔵室の設定温度を「3℃」～「4℃」にしてください。➔ P.15 ●周囲温度が５℃以下ではありませんか？ →冷蔵室の設定温度を「3℃」～「4℃」にしてください。➔ P.15

においが気になる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
氷や水がにおう	●給水タンク、浄水フィルターが汚れたり、氷が古くなっていませんか？ →「ぬめり」「水アカ」防止のため、週１回水洗いしてください。➔ P.26 また古い氷は一旦すててから新しい氷をつくってください。 →浄水フィルターは古くなると浄水能力が低下しますので、交換してください。➔ P.33 ●「クリーニング」ランプが点灯していませんか？ →「クリーニング」ランプが点灯しているときは、給水パイプ内お掃除のため、「クリーニング」ランプが消灯するまで水を出してすててください。➔ P.22
庫内がにおう	●においの強い食品をそのまま収納していませんか？ →脱臭機能は全てのにおいを完全に取り除くことはできません。 ラップをかけるなど密封して収納してください。
プラスチックのにおいがする	●庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。

音が気になる

冷蔵庫から聞こえる音がうるさい

●正しく設置されていない可能性があります。

原　因	処　置
床がたわんでいる	丈夫な板を敷いてからその上に設置してください
冷蔵庫が壁や家具などに当たっている	冷蔵庫の周りにすき間をあけて設置してください

●ご購入後、使いはじめなど冷蔵庫が冷えていないときや、ドアの開閉回数が多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが高速運転をするため、音が大きく感じることがあります。
→十分に冷えれば音は小さくなります。

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
運転音が長い	●コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているためです。
ときどき音が大きくなる	●庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているためです。
氷の落下音が気になる	●使わないとき、お休みのときは自動製氷を停止してください。➔ P.20

その他このような音が聞こえたときは

●次のような音は正常な動作のときに発生するもので、異常ではありません。

音の種類	音の発生源
・水の流れるような音（チョロチョロ） ・衝突するような音（コツコツ） ・沸騰するような音（ボコボコ） ・肉を焼くような音（ジュー）	冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、蒸発する音です。
・きしむような音（ピシッ）	冷蔵庫の温度が変化するとき、部品がきしむ音です。
・何か引っかかるような音（コトコト） ・うなるような音（ブー） ・ドアを閉めた直後の音（ブーン）	庫内の温度を制御する電気部品が動作する音です。
・自動製氷機の音 （ギューイーン）（ガラガラ） （ゴボゴボ）（ゴトン）	自動製氷機の製氷皿から氷が離れるときや製氷皿に水を入れるときの音です。給水タンクが空のときも２時間ごとに音がします。「製氷ボタン」のランプを消灯させると製氷停止となり音がでなくなります。➔ P.20
・アイス＆ウォーターディスペンサーの音 （パタン）（ギューイーン） （ガラガラ）（ブーン）（ゴボゴボ）	ディスペンサーが動く音です。使った後にも鳴ります。 ディスペンサーで氷や水を出す音です。
・ときどきする音（カタカタ）	庫内を冷やすための運転を始めるときの音です。

冷蔵庫が熱くなる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
冷蔵庫の側面が熱くなる 足元から暖かい風が出る	●冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。 →設置直後や夏場は50～60℃になることもありますが、安全及び性能上問題はありません。

ドアの段差や傾きが気になる

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
左右のドアに段差がある ドアが傾いている	●設置場所が水平でない可能性があります。 床材がやわらかく、収納物の重みが加わり脚が沈むなどによりドアがずれることがあります。 →性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは左右の調節脚で調整してみてください。➔ P.9 →冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ１cm以上の丈夫な板を敷いてください。
ドアを閉めた直後開けようとすると重い	●庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の気圧が一時的に低くなるためです。
ドアを閉めると他のドアが開く	●各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧で他のドアが一瞬開くことがあります。

その他

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
本体に触れるとわずかに電気を感じる	●冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上問題はありません。 →気になる場合はアース工事をおすすめします。➔ P.8
テレビ・ラジオなどに雑音、映像の乱れが生じる	●この冷蔵庫から極わずかに発生する電磁波のためです。 →テレビ・ラジオ・インターフォンなどから離して設置してください。 →電源はアンテナ線などから離れたところからとり、アース工事をおすすめします。➔ P.8
プラスチック部品に傷のような細い線がある	●プラスチックを成型する際に発生する樹脂の流れの跡です。 透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れたりすることはありません。
ドア表面や側面・天面に波打ちや歪みがある	●冷蔵庫の製造工程上、わずかな波打ちや歪みが生じます。 光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、性能上は問題ありません。

こんなときには

停電した	●復旧するまでの時間が長くなる場合は、アイスバンクの氷が溶けてしまいますので、必ずアイスバンクをはずして氷をすててください。氷/水出口から氷が溶けて水がこぼれる原因となります。➔ P.27 ●復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納はさけてください。
長期間使わない	●電源プラグを抜いて庫内やアイスディスペンサー、給水タンクのお手入れをし、2～3日間全てのドアを開けて乾燥させてください。➔ P.23～27
霜取りをする	●この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた氷は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
収納できる食品の重さ	●棚やケースに収納できる食品の重さは次の通りです。

	部　品　名	収納できる食品の重さ
冷蔵室	強化ガラス棚	11.0kg
	強化ガラス棚（固定）	11.0kg
	チルドケース	6.0kg
野菜室	3段野菜ケース　上段	8.0kg
	3段野菜ケース　中段	9.5kg
	3段野菜ケース　下段	11.0kg
冷凍室	強化ガラス棚	10.0kg
	強化ガラス棚（固定）	18.5kg
	3段フリーザーケース　上段	5.0kg
	3段フリーザーケース　中段	5.0kg
	3段フリーザーケース　下段	8.5kg
	アイスバンク	自動製氷機でつくった氷以外は入れないでください。

冷凍室設定温度表示部に「F○」と「○○」が繰り返し表示される

●"F○"は故障をお知らせしています。お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口へご連絡ください。
ただし、下表の表示の場合は、故障でなくても表示する場合があります。
ご連絡の前に、下表の内容をご確認ください。表示が温度表示に戻れば正常です。

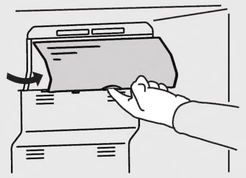
表　示	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
F3 ⇄ 01	●冷凍室ドアが、食品などに当たって半開きになっている可能性があります。	●冷凍室ドアがきちんと閉まることを確認いただき、冷凍室内が十分冷えるまでお待ちください。
F3 ⇄ 02	●冷蔵室ドアが、食品などに当たって半開きになっている可能性があります。	●冷蔵室ドアがきちんと閉まることを確認いただき、冷蔵室内が十分冷えるまでお待ちください。

別売部品と交換のしかた

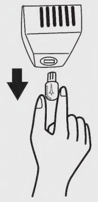
次の部品を交換する際は、必ず販売店に冷蔵庫型式名をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

冷凍室庫内灯の交換

1. 電源プラグを抜く。
2. ランプカバー下の突起に指を掛け、手前に引きランプカバーをはずす。



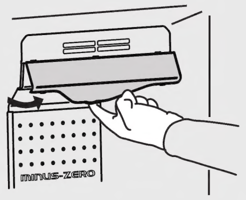
3. ランプを下に引きはずす。



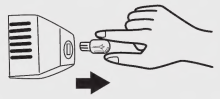
4. ランプを取り付けるときは電極の位置を合わせ奥まで押し込む。
5. ランプカバーは下の爪2つを先に差し込み、上の爪を差して取り付ける。

冷蔵室庫内灯の交換

1. 電源プラグを抜く。
2. ランプカバー下の突起に指を掛け、手前に引きランプカバーをはずす。



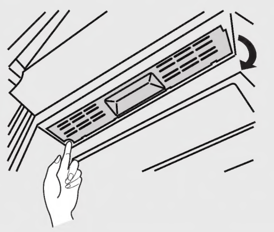
3. ランプを手前に引きはずす。



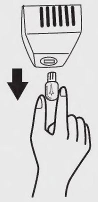
4. ランプを取り付けるときは電極の位置を合わせ奥まで押し込む。
5. ランプカバーは下の爪3つを先に差し込み、上の爪を差して取り付ける。

野菜室庫内灯の交換

1. 電源プラグを抜く。
2. 3段野菜ケース（上段）およびドアを引き出しはずす。➔ P.25
3. ランプカバーの左にある穴に指をひっかけ、ランプカバーの後ろ側を下側に引き出し、ランプカバーをはずす。



4. ランプを奥に引きはずす。



5. ランプを取り付けるときは電極の位置を合わせ奥まで押し込む。
6. ランプカバーは前側の爪4つを先に差し込み、後ろ側を"パチン"と音がするまで押し込んで取り付ける。

⚠警告

庫内灯を交換の際には、市販のランプは絶対に使用しないでください。
（冷媒が漏れた場合、引火して爆発するおそれがあります。）

浄水フィルターの交換

●古くなったら交換してください。（2日に1回、給水タンクに水を入れた場合で、約2年が目安です。）
●交換用浄水フィルターのご注文
部品番号：RJK－30をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお買い求めください。

自動製氷機とウォーターディスペンサー給水経路凍結防止ヒーター

周囲温度が0℃よりも低い－5℃になるまで自動製氷機とウォーターディスペンサーを使用したい場合には、部品番号：R－SBS6200450をご指定のうえ、お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口にご相談ください。
➔ P.36

仕様/消費電力量について/冷凍室の性能

仕　様

型式		R-SBS6200
種類		冷凍冷蔵庫
定格内容積	全体	615L
	冷蔵室	226L
	野菜室	166L
	冷凍室	223L
外形寸法	幅	910mm
	奥行	720mm
	高さ	1,760mm
定格電圧		100V
定格周波数		50/60Hz 共用
電動機の定格消費電力		127W
電熱装置の定格消費電力		234W
年間消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。
質量		122kg

●「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801(2006年版)で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C 9801(2006年版)消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	−18℃以下	4℃以下	4℃以下	−18℃以下
扉開閉回数	8回/日	35回/日	35回/日	8回/日
周囲温度	30℃及び15℃			
周囲湿度	30℃測定時:70±5%		15℃測定時:55±5%	
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量(kWh/年)(周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計)			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の3段フリーザーケース下段とフリーザーポケット下段の性能は**(ツースター)、その他の冷凍室の性能は✳***(フォースター)です。
冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。
■ JISの試験方法は次の通りです。
●冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。
●冷蔵庫の設置場所の温度は、15~30℃の範囲を基準としています。
●冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で−18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	✳*** フォースター	** ツースター
冷凍負荷温度(食品温度)	−18℃以下	−12℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月	約1ヵ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、**食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保証期間
お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはエコーセンター(TEL0120-3121-68)にお問い合わせください。➔P.36

修理を依頼されるときは(出張修理)

28~32ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店かお客様ご相談窓口にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容
アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-SBS6200 (冷蔵室ドア内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。)
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	(　　　)　　−
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■ 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ
修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。